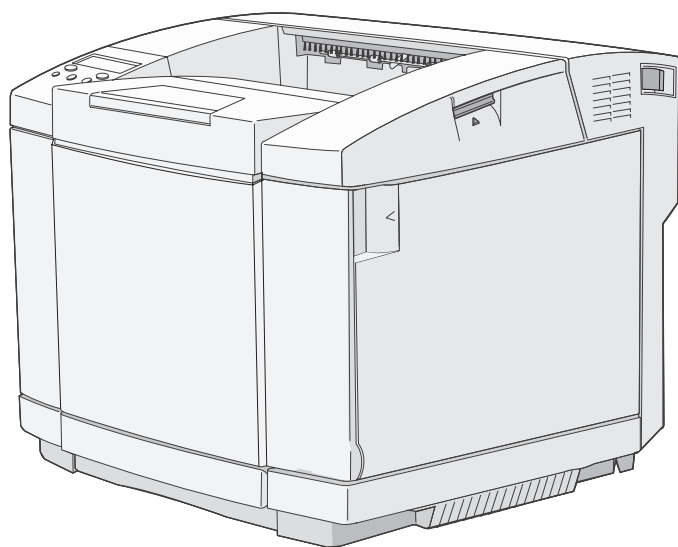




# C500n (5023-xxx)

---

## ユーザーズガイド



2006 年 3 月

[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)

Lexmark and Lexmark with diamond design are trademarks of Lexmark International, Inc., registered in the United States and/or other countries.

© 2006 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

740 West New Circle Road  
Lexington, Kentucky 40550

## **Edition: March 2006 (5023-xxx)**

**The following paragraph does not apply to any country where such provisions are inconsistent with local law:** LEXMARK INTERNATIONAL, INC., PROVIDES THIS PUBLICATION "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some states do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions; therefore, this statement may not apply to you. This publication could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in later editions. Improvements or changes in the products or the programs described may be made at any time. Comments about this publication may be addressed to Lexmark International, Inc., Department F95/032-2, 740 West New Circle Road, Lexington, Kentucky 40550, U. S. A. In the United Kingdom and Eire, send to Lexmark International Ltd., Marketing and Services Department, Westhorpe House, Westhorpe, Marlow Bucks SL7 3RQ. Lexmark may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you. To obtain additional copies of publications related to this product, visit the Lexmark Web site at .

References in this publication to products, programs, or services do not imply that the manufacturer intends to make these available in all countries in which it operates. Any reference to a product, program, or service is not intended to state or imply that only that product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any existing intellectual property right may be used instead. Evaluation and verification of operation in conjunction with other products, programs, or services, except those expressly designated by the manufacturer, are the user's responsibility.

© 2006 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

### **UNITED STATES GOVERNMENT RIGHTS**

This software and any accompanying documentation provided under this agreement are commercial computer software and documentation developed exclusively at private expense.

## **Trademarks**

ScanBack is a trademark of Lexmark International, Inc.

PCL<sup>®</sup> is a registered trademark of the Hewlett-Packard Company. PCL is Hewlett-Packard Company's designation of a set of printer commands (language) and functions included in its printer products. This printer is intended to be compatible with the PCL language. This means the printer recognizes PCL commands used in various application programs, and that the printer emulates the functions corresponding to the commands.

Details relating to compatibility are included in the *Technical Reference*.

All other trademarks are the property of their respective owners.

## **安全に関する情報**

- 電源コードは、製品の近くにある正しく接地された抜き差しが容易なコンセントに接続してください。  
警告：雷が鳴っているときは、本製品のセットアップおよび電氣的接続やケーブル接続（電源コードや電話など）は行わないでください。
- 操作説明書に記載されていないサービスまたは修理については、専門のサービス担当者にお問い合わせください。
- 本製品は、特定の Lexmark 製コンポーネントと併用した場合に、厳格な世界的安全基準を満たすよう設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性能については、必ずしも明白でないことがあります。他の交換部品を使用する場合、Lexmark は責任を持ちません。
- 本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

# 設置環境

設置環境はプリンタの動作に影響するので、取り付けスタンド、またはプリンタの動作に適した場所にある机の上に設置してください。

プリンタの動作に適した温度と湿度の範囲を以下に示します。

- 許容動作環境
  - 温度：10℃～32.5℃
  - 湿度：15%～80%
- 推奨動作環境
  - 温度：17.5℃～27℃
  - 湿度：15%～80%

以下の場所にプリンタを設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所
- エアコンに近い場所、または冷風、温風、放射熱の当たる場所
- プリンタから排出された空気が直接当たる場所
- 温度または湿度の変化が激しい場所（プリンタが結露しないように注意してください）
- ほこりが多い場所、または有害ガスの当たる場所
- 実験室のような、化学反応が起こる可能性のある場所
- 超音波加湿器を使用している場所
- 十分に換気されていない場所
- 電氣的雑音または強い磁気を発生する機器に近い場所
- 振動や衝撃を受ける場所
- プリンタの重量を支えられない場所（消耗品を含めた場合は 29 kg、オプション・レームプリンタの構成を最大にした場合は 35 kg）
- 起伏のある場所、または水平でない場所
- プリンタが滑り落ちる可能性のある場所、または傾斜している場所
- 複数のスタンドの上



# 目次

<b>第 1 章：概要</b> .....	<b>6</b>
基本機種 .....	6
構成設定済み機種 .....	6
プリンタの操作パネルについて .....	7
<b>第 2 章：オプションの取り付けと取り外し</b> .....	<b>9</b>
530 枚カセットを取り付ける .....	10
カセットにプリンタを固定する .....	11
オプションを取り外す .....	13
オプションの 530 枚カセットからプリンタを取り外す .....	13
<b>第 3 章：印刷</b> .....	<b>17</b>
印刷を成功させるためのヒント .....	17
用紙の保管に関するヒント .....	17
紙づまりを防ぐ .....	17
印刷するジョブを送信する .....	17
印刷ジョブを取り消す .....	18
プリンタの操作パネルからジョブをキャンセルする .....	18
Windows が実行されているコンピュータからジョブをキャンセルする .....	18
Macintosh コンピュータからジョブをキャンセルする .....	18
ステータスページを印刷する .....	19
<b>第 4 章：用紙の仕様</b> .....	<b>20</b>
用紙についてのガイドライン .....	20
用紙 .....	20
用紙の保管 .....	23
OHP フィルム .....	24
封筒 .....	24
ラベル .....	26
厚紙 .....	27
用紙を保管する .....	27
給紙源と仕様を確認する .....	27
排紙トレイを使用する .....	32
カセットに用紙をセットする .....	32
標準カセットに封筒をセットする .....	36
排紙トレイで用紙サポートを使用する .....	39
<b>第 5 章：メンテナンス</b> .....	<b>40</b>
プリンタのメンテナンス .....	40
消耗品の状況を確認する .....	40
消耗品およびメンテナンス部品を注文する .....	40
トナーカートリッジを注文する .....	40

# 目次

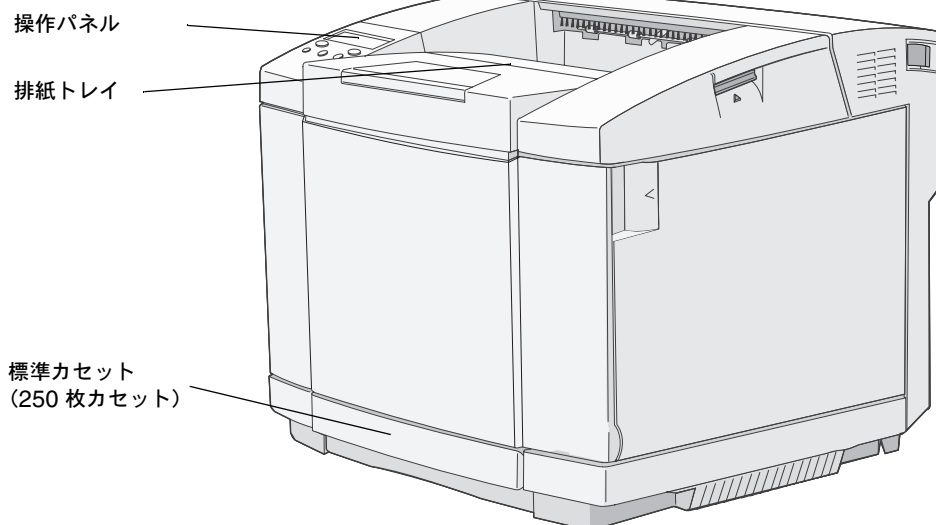
定着ユニットを注文する .....	41
廃トナーボトルを注文する .....	41
現像体カートリッジを注文する .....	42
プリンタを長期間保管する .....	42
消耗品を保管する .....	42
用紙を保管する .....	42
トナーカートリッジを保管する .....	42
トナーカートリッジを交換する .....	44
Lexmark 製品をリサイクルする .....	47
定着ユニットを交換する .....	48
廃トナーボトルを交換する .....	51
現像体カートリッジを交換する .....	53
Lexmark 製品をリサイクルする .....	56
プリントヘッドレンズを掃除する .....	56
<b>第 6 章：紙づまりを除去する .....</b>	<b>59</b>
紙づまりを防ぐヒント .....	59
用紙経路を確認する .....	60
紙づまり箇所にアクセスする .....	61
<b>第 7 章：管理 .....</b>	<b>67</b>
メモリ要件 .....	67
出荷時標準設定を復元する .....	67
電力節約を調整する .....	67
電力節約を無効/有効にする .....	68
<b>第 8 章：トラブルシューティング .....</b>	<b>69</b>
プリンタで発生する基本的な問題を解決する .....	69
応答しないプリンタを確認する .....	69
ディスプレイの問題を解決する .....	70
印刷の問題を解決する .....	70
印刷品質の問題を解決する .....	71
カラー品質の問題を解決する .....	74
カラー印刷についてよくある質問 (FAQ) .....	74
オプションの問題を解決する .....	76
給紙の問題を解決する .....	77
ネットワーク印刷の問題を解決する .....	77
その他の問題を解決する .....	78
サービスへの問い合わせ .....	78
<b>通知事項 .....</b>	<b>79</b>
<b>索引 .....</b>	<b>86</b>

# 1

## 概要

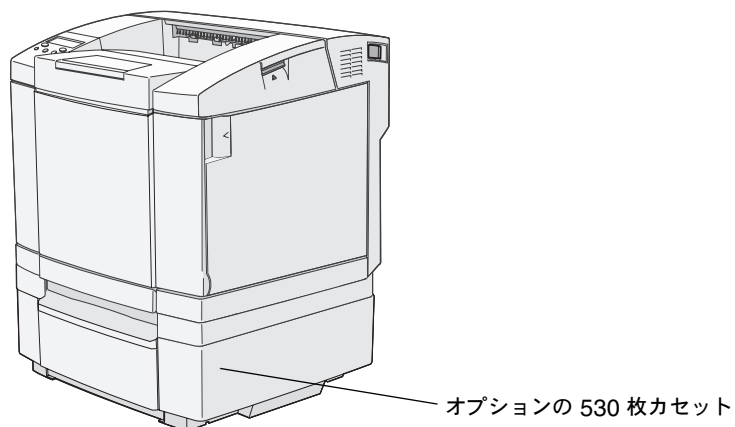
### 基本機種

Lexmark™ C500n プリンタの基本機種および機能を以下の図に示します。



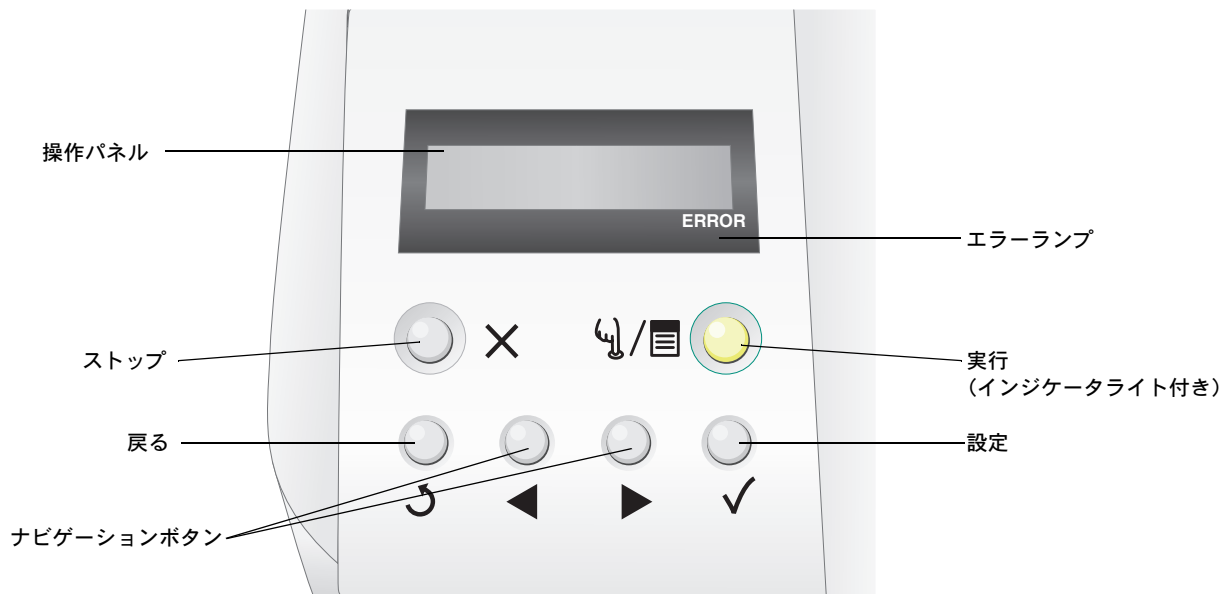
### 構成設定済み機種

Lexmark C500n で使用可能な 530 枚カセットオプションを以下の図に示します。詳細については、「オプションの取り付けと取り外し」を参照してください。






## プリンタの操作パネルについて


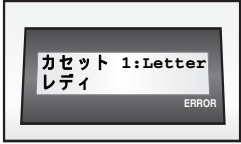
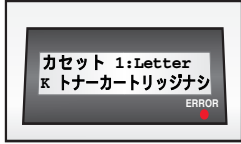
操作パネルには、テキストがグレーで 2 行表示されます。実行ボタンとストップボタンが操作パネルの下にあり、さらにその下に、戻るボタン、ナビゲーションボタン、設定ボタンがあります。



ボタンの使用方法と操作パネルのレイアウトについて、以下の表に示します。

ボタン	機能								
実行 (インジケータライト付き) 	操作パネル上で緑の LED が使用されます。LED は、プリンタの電源がオン、プリンタがビジー、アイドル、オフライン、またはジョブ処理中であることを示します。 実行ボタンを押すと、プリンタのオンラインとオフラインの状態が切り替わり、メニューが表示されます。 <table border="1" data-bbox="522 1287 1385 1499"> <thead> <tr> <th>ステータス</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オフ</td> <td>プリンタはオフラインで、メニューを使用できません。</td> </tr> <tr> <td>緑 (点灯)</td> <td>プリンタの電源は入っていますが、アイドル状態です。</td> </tr> <tr> <td>緑 (点滅)</td> <td>プリンタが準備中、データ処理中、またはジョブの印刷中です。</td> </tr> </tbody> </table>	ステータス	意味	オフ	プリンタはオフラインで、メニューを使用できません。	緑 (点灯)	プリンタの電源は入っていますが、アイドル状態です。	緑 (点滅)	プリンタが準備中、データ処理中、またはジョブの印刷中です。
ステータス	意味								
オフ	プリンタはオフラインで、メニューを使用できません。								
緑 (点灯)	プリンタの電源は入っていますが、アイドル状態です。								
緑 (点滅)	プリンタが準備中、データ処理中、またはジョブの印刷中です。								
ストップ 	ストップボタンを押すと、プリンタの機械的動作が停止します。ストップボタンを押すと、 <b>停止中</b> であることを示すメッセージが表示されます。プリンタが停止すると、操作パネルのステータス行に <b>停止</b> したことを示すメッセージが表示され、オプションの一覧が表示されます。								
戻る 	戻るボタンを押すと、直前の表示画面に戻ります。 メモ：戻るボタンを押した場合、画面上で行った変更は適用されません。								

## 概要

ボタン	機能
<p>ナビゲーションボタン</p> 	<p>左と右の矢印ボタンを使用して、あるメニュー項目から別の項目へ移動するなど、画面上を移動できます。</p> <p>✓ 設定ボタンを使用して、選択した操作を実行できます。設定ボタンを押してメニュー項目を選択するか、または設定項目を確定します。</p>
<p>操作パネル</p> 	<p>操作パネルには、プリンタの現在の状態や、プリンタで発生している可能性のある解決すべき問題が表示されます。</p> <p>表示の 1 行目は、ヘッダー行です。</p>
<p>エラーランプ</p> 	<p>エラーランプは、サービスメッセージが発生したときに点灯します。詳細については、『メニューとメッセージガイド』を参照してください。</p>



## 2

# オプションの取り付けと取り外し

---

オプションの入力デバイスを追加して、プリンタをカスタマイズできます。ここで説明する手順を参考にして、取り外すオプションを見つけることもできます。購入したプリンタとオプションは、次の順番で取り付けてください。

**注意：**プリンタの設定後にオプションを取り付ける場合は、以下の手順を実行する前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜いてください。

- オプションの 530 枚カセット
- プリンタ

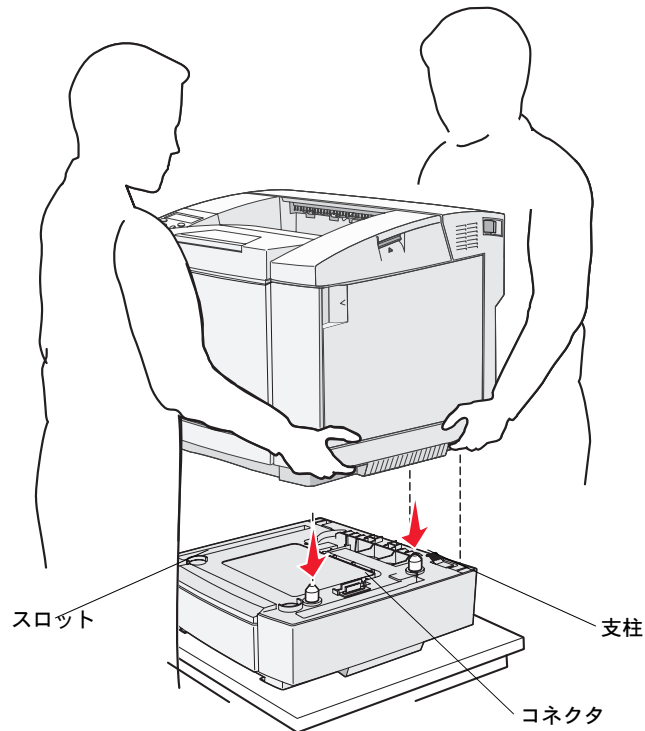
## 530 枚カセットを取り付ける

オプションカセットを目的の場所に配置したら、プリンタを設置する準備は完了です。

両端にあるくぼんだ持ち手をつかんでプリンタを持ち上げ、オプションカセットの上に置きます。

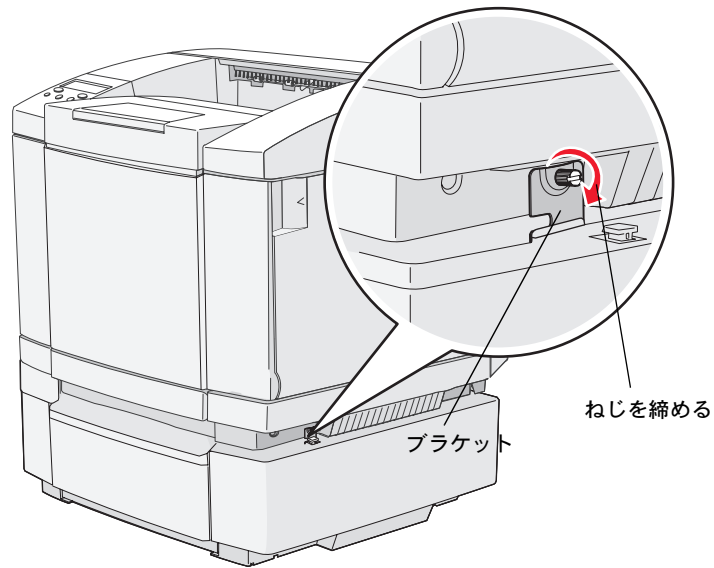
**注意：**プリンタの重さは 29kg (66 lb) あります。したがって、プリンタを安全に持ち上げるには少なくとも 2 人必要です。

オプションカセットの上にプリンタを配置するには、以下の手順に従います。

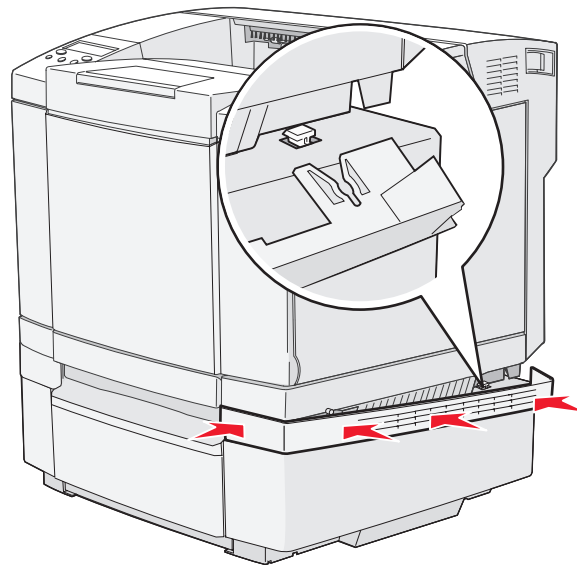


- 1 カセットの支柱、スロット、コネクタを、プリンタの底部と揃えます。
- 2 プリンタを所定の位置に下ろします。プリンタがカセットの上に確実に乗ったことを確認してください。

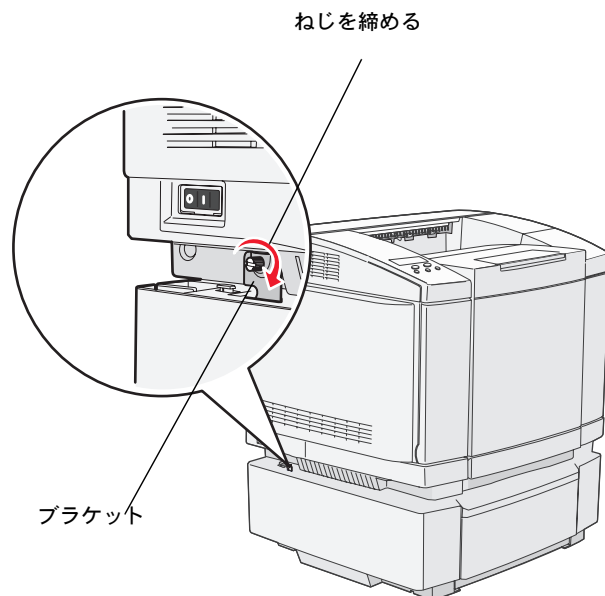
## カセットにプリンタを固定する



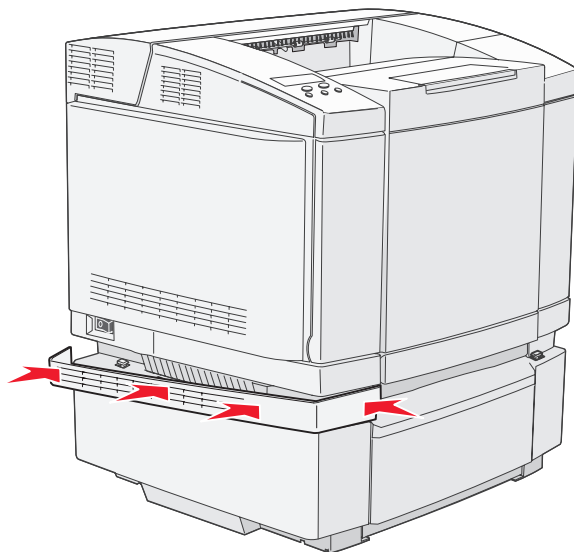
- 1 図のように、プリンタの右側にある穴とブラケットを揃えます。プリンタに対して隙間ができないようにブラケットを押し付け、ねじを締めます。



- 2 右側のサイドカバーのスロットを、オプションカセットにある対応するタブにあわせ、プリンタの正面から順にプリンタに押し込みます。これで、プリンタとオプションカセットの間の隙間がふさがれます。サイドカバーの向きに注意してください。サイドカバーの底面は平らになっています。



- 3** 図のように、プリンタの左側にある穴ともう1つのブラケットを揃えます。プリンタに対して隙間ができないようにブラケットを押し付け、ねじを締めます。



- 4** 左側のサイドカバーのスロットを、オプションカセットにある対応するタブにあわせ、プリンタの正面から順にプリンタに押し込みます。これで、プリンタとオプションカセットの間の隙間がふさがれます。

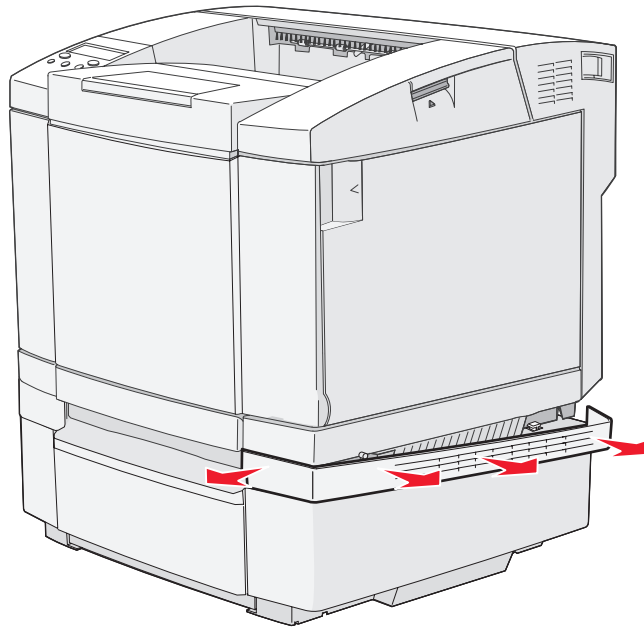
サイドカバーの向きに注意してください。サイドカバーの底面は平らになっています。

## オプションを取り外す

プリンタの設置場所を変更する必要がある場合、またはプリンタと用紙処理オプションを別の場所に輸送する必要がある場合は、用紙処理オプションをすべてプリンタから取り外す必要があります。輸送の際は、損傷を避けるために、プリンタと用紙処理オプションをしっかりと梱包してください。

### オプションの 530 枚カセットからプリンタを取り外す

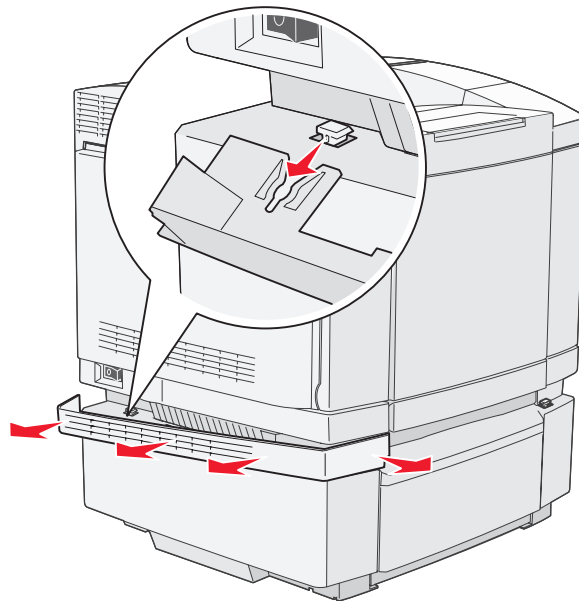
- 1 プリンタの電源を切り、プリンタの電源コードを抜きます。
- 2 プリンタの背面からケーブルをすべて外します。
- 3 右側サイドカバーのプリンタ背面側から前面に向かって、4 つのスロットを 1 つずつ対応するタブから丁寧に外します。



## オプションの取り付けと取り外し

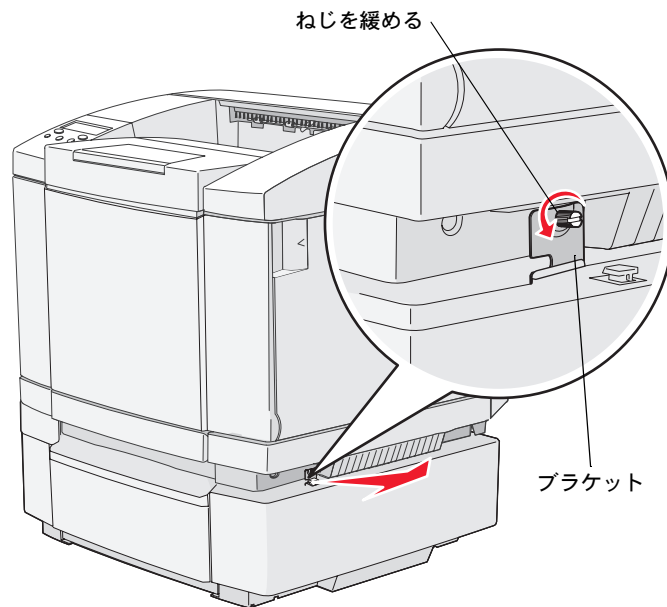
---

- 4 左側サイドカバーのプリンタ背面側から前面に向かって、4つのスロットを1つずつ対応するタブから丁寧に外します。

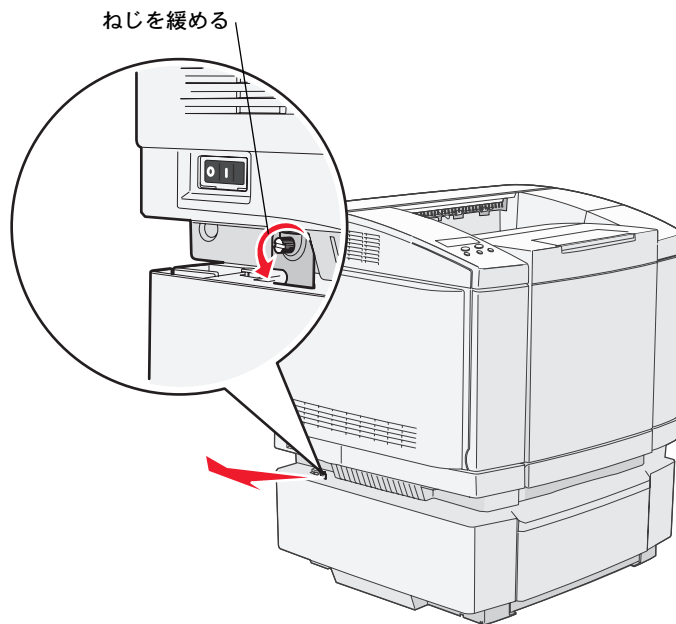


## オプションの取り付けと取り外し

- 5 右側のねじを緩め、右側のブラケットを外します。



- 6 左側のねじを緩め、左側のブラケットを外します。

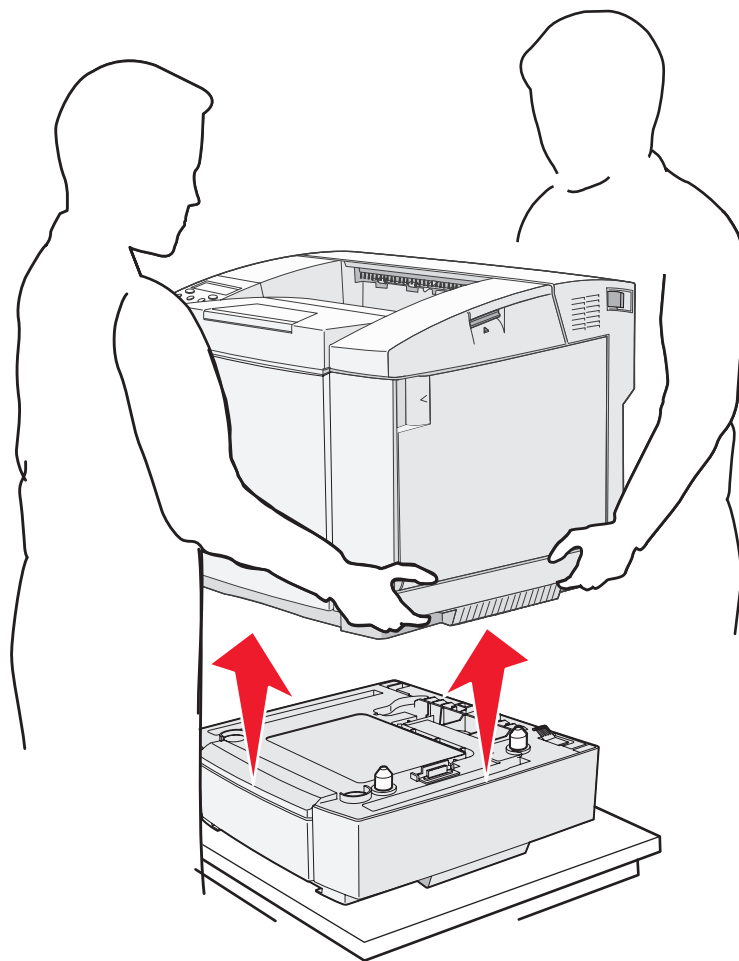


## オプションの取り付けと取り外し

---

7 プリンタをオプションカセットから持ち上げ、横に置きます。

**注意：**プリンタの重さは 29kg (66 lb) あります。したがって、プリンタを安全に持ち上げるには少なくとも 2 人必要です。プリンタを下ろすときはプリンタの下に指が挟まれないように注意してください。





# 3

## 印刷

この章では、印刷のヒント、プリンタから特定の情報の一覧を印刷する方法、ジョブをキャンセルする方法について説明します。

### 印刷を成功させるためのヒント

#### 用紙の保管に関するヒント

用紙は適切に保管してください。詳細については、「用紙を保管する」を参照してください。

#### 紙づまりを防ぐ

適切な用紙や専用紙（OHP フィルム、ラベル、厚紙）を選択することで、印刷時の問題の発生を防ぐことができます。詳細については、「紙づまりを防ぐヒント」を参照してください。

**メモ：**用紙や専用紙を大量に購入する前に、購入を検討している用紙のサンプルで試し印刷を行うことをお勧めします。

適切な用紙や専用紙を選択し、正しくセットすることにより、大半の紙づまりは避けられます。標準カセット、オプションの 250 枚リーガルサイズカセット、オプションの 530 枚カセットに用紙や専用紙をセットする手順については、「カセットに用紙をセットする」を参照してください。

紙づまりが発生した場合の対応手順については、「紙づまりを除去する」を参照してください。紙づまりを避けるためのヒントについては、「紙づまりを防ぐヒント」を参照してください。

### 印刷するジョブを送信する

標準的な Windows アプリケーションからジョブを印刷するには、以下の手順に従います。

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 ダイアログボックスで正しいプリンタが選択されていることを確認します。
- 4 必要に応じて、印刷するページや印刷部数などの設定を変更します。

**メモ：**[プロパティ] または [セットアップ] をクリックして、最初の画面には表示されないプリンタ設定を調整し、[OK] をクリックします。




- 5 [OK] または [印刷] をクリックして、選択したプリンタにジョブを送信します。

## 印刷ジョブを取り消す

印刷ジョブを取り消す方法はいくつかあります。

### プリンタの操作パネルからジョブをキャンセルする

印刷中のジョブをキャンセルするには、以下の手順に従います。

- 1 /  を押してプリンタをオフラインにします。
- 2  を押して、印刷ジョブをキャンセルします。

### Windows が実行されているコンピュータからジョブをキャンセルする

#### タスクバーからジョブをキャンセルする

印刷するジョブを送信すると、タスクバーの右下隅に小さなプリンタアイコンが表示されます。

- 1 プリンタアイコンをダブルクリックします。  
プリンタウィンドウに印刷ジョブのリストが表示されます。
- 2 キャンセルするジョブを選択します。
- 3 キーボードの **Delete** キーを押します。

#### デスクトップからジョブをキャンセルする

- 1 プログラムをすべて最小化して、デスクトップを表示します。
- 2 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [プリンタ] アイコンをダブルクリックします。  
使用可能なプリンタのリストが表示されます。
- 4 ジョブを送信したときに選択したプリンタをダブルクリックします。  
プリンタウィンドウに印刷ジョブのリストが表示されます。
- 5 キャンセルするジョブを選択します。
- 6 キーボードの **Delete** キーを押します。

### Macintosh コンピュータからジョブをキャンセルする

#### Mac OS 9.x が実行されている Macintosh コンピュータからジョブをキャンセルする

印刷するジョブを送信すると、選択したプリンタに対応するプリンタアイコンがデスクトップに表示されます。

- 1 デスクトップのプリンタアイコンをダブルクリックします。  
プリンタウィンドウに印刷ジョブのリストが表示されます。
- 2 キャンセルする印刷ジョブを選択します。

- 3 ゴミ箱アイコンをクリックします。

## Mac OS X が実行されている Macintosh コンピュータからジョブをキャンセルする







- 1 「アプリケーション」→「ユーティリティ」を開き、「プリントセンター」または「プリンタ設定」をダブルクリックします。



メモ：ドックのプリンタ設定ユーティリティをクリックして印刷ジョブをキャンセルすることもできます。

- 2 出力先のプリンタをダブルクリックします。
- 3 プリンタウィンドウで、キャンセルする印刷ジョブを選択します。
- 4 「削除」を押します。

## ステータスページを印刷する

ステータスページには、部品の寿命や印刷に関する情報が表示されます。このページを使用して、消耗品の状況を確認できます。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[レディ] と表示されていることを確認します。
- 2 /  を押します。
- 3 [テストメニュー] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 4 [ステータスページ] が表示されるまで  を押してから、 を押します。

[オマチクダサイ] というメッセージが一瞬表示された後に [ステータスページ] というメッセージが点滅し、印刷が行われます。ページが印刷されたら、/  を押してレディに戻ります。

# 4

## 用紙の仕様

用紙には、紙、厚紙、OHP フィルム、ラベル、封筒があります。最後の 4 種類の用紙は専用紙と呼ぶことがあります。本機では、さまざまな用紙に高品質の印刷を行うことができます。印刷する前に、用紙について考慮すべき点があります。この章では、用紙の選択方法と取り扱い方法について説明します。

### 用紙についてのガイドライン

プリンタに適した用紙を選択すると、印刷上の問題を防止できます。

以降のセクションに、プリンタに適した用紙を選択するためのガイドラインを示します。

各用紙の特性については、Lexmark のホームページ ([www.lexmark.com/publications](http://www.lexmark.com/publications)) から入手可能な『Card Stock & Label Guide』(英語版のみ) を参照してください。

### 用紙

最高の印刷品質と給紙の信頼性を確保するには、90 g/m<sup>2</sup> (24 lb) の重さのゼログラフィ、縦目用紙を使用してください。一般のビジネス用の用紙にも十分な品質の印刷が可能です。

レターサイズの光沢紙には Lexmark 品番 12A5950、A4 サイズの光沢紙には Lexmark 品番 12A5951 を推奨します。

どの種類の用紙も、大量に購入する前に、購入を検討している用紙のサンプルで試し印刷を行ってください。用紙を選択するときは、重さ、繊維含有率、カラーを検討してください。

レーザープリンタでは、非 MICR アプリケーションで用紙に 170 °C (338 ° F) の高熱が加えられます。退色、にじみ、または有毒ガスの放出を伴わずにこの高温に耐えられる用紙だけを使用してください。選択した用紙をレーザープリンタで使用できるかどうかを確認するには、メーカーまたはベンダに問い合わせてください。

用紙をセットするときは、用紙のパッケージに記載されている推奨印刷面を確認し、それに従ってセットしてください。詳細については、「カセットに用紙をセットする」を参照してください。

### 用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。新しい用紙を評価する場合は、これらのガイドラインを考慮してください。

詳細については、Lexmark のホームページ ([www.lexmark.com/publications](http://www.lexmark.com/publications)) から入手可能な『Card Stock & Label Guide』(英語版のみ) を参照してください。

### 重さ

プリンタは、60 ~ 176 g/m<sup>2</sup> (16 ~ 47 lb ポンド) の重さの縦目用紙を自動的に給紙することができます。60 g/m<sup>2</sup> (16 lb) より軽い用紙は、給紙に適した十分な硬さがないので、紙づまりの原因になります。最高のパフォーマンスを実現するには、90 g/m<sup>2</sup> (24 lb ポンド) の重さの縦目用紙を使用してください。幅が 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 in) よりも狭い用紙を使用する場合は、90 g/m<sup>2</sup> (24 lb ポンド) 以上の重さの用紙を使用してください。

### カール

カールとは、用紙の先端が丸まる傾向のことです。カールが大きすぎると、用紙の取り込み時に問題が発生することがあります。カールは、高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に発生することがあります。包装されていない用紙を高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管すると、それがカセット内であっても印刷前に用紙がカールすることがあり、給紙の問題の原因となります。

### 平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着せず、印刷品質が悪くなります。用紙が滑らかすぎると、用紙の取り込みや印刷品質の問題の原因となることがあります。用紙の平滑度は 100 ~ 300 シェフィールドポイントである必要があります。ただし、最高の印刷品質は 150 ~ 250 シェフィールドポイントの平滑度で実現されます。

### 含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの適切な用紙取り込みの両方に影響します。用紙は、使用するまで元の包装に入れたままにしておいてください。これにより、用紙が湿度の変化にさらされてパフォーマンスが低下する可能性を最小限に抑えることができます。

用紙は元の包装に入れたままで状態を調整してください。印刷前 24 ~ 48 時間は、用紙を元の包装に入れたままプリンタと同じ環境に保管し、新しい状態になじませてください。保管または輸送環境がプリンタ環境と大きく異なる場合は、時間を数日延ばしてください。厚い用紙の場合は、容量が大きいためより長時間の調整が必要になる場合があります。

### 紙目

紙目とは、用紙の繊維の方向を意味します。紙目には、用紙の縦方向に延びる縦目と用紙の横方向に延びる横目があります。

60 ~ 90 g/m<sup>2</sup> (16 ~ 24 lb ポンド) の用紙の場合は、縦目の繊維を使用します。

### 繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、用紙の取り込みの問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙には、用紙の取扱いに悪影響を与える可能性のある特性があります。

### 使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙（CCP）、またはカーボン不要（NCR）紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタ定着ユニットの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識（OCR）フォームなど、±2.3mm（±0.9 インチ）より大きい紙面内配置（ページ上の正確な印刷位置）を必要とするプレプリント用紙

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで紙面内配置を調整して、これらのフォームに正常に印刷できることがあります。

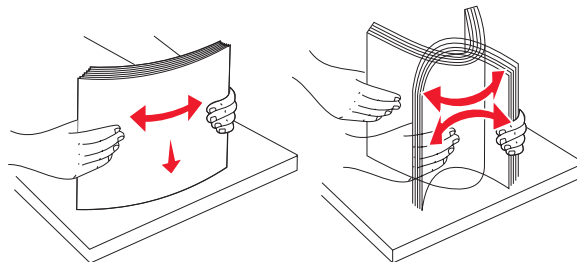
- コーティングされた用紙（消去可能ボンド）、合成紙、感熱紙
- 縁がざざざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- DIN 19 309 を満たさない消費材廃棄物の含有率が 25% を超える再生紙
- 重さが 60 g/m<sup>2</sup>（16 lb）未満の再生紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

### 用紙を選択する

適切な用紙をセットすることで、紙づまりを 방지、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- ユーザー自身が裁断した用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのカセットにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- コーティングされた用紙を使用しない。
- 自動大きさ検知機能をサポートしていない給紙源を使用するときは、用紙の大きさの設定を忘れずに行う。
- ジョブの印刷中、または操作パネルに [ビジー] と表示されているときは、カセットを取り外さない。
- ドライバで用紙の種類が正しく設定されていることを確認する。
- 用紙が給紙源に適切にセットされていることを確認する。
- 用紙を上下にまげてほぐす。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で用紙の端を揃えます。



### 用紙の保管

給紙の問題を防止し、印刷品質を安定させるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 温度が約 21°C (70° F)、相対湿度が 40% の環境に用紙を保管してください。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚において床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙をダンボール箱から出して保管する場合は、曲がったりカールしないよう平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。

用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。

### プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームやレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るために縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 170°C (338° F) までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たします。ラテックス製インクはこれらの要件を満たさない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 170°C (338° F) までの温度に耐えられる必要があります。

## レターヘッド紙に印刷する

選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうかを判断するには、メーカーまたはベンダに問い合わせてください。

レターヘッド紙に印刷する場合は、用紙方向が重要です。レターヘッド紙を給紙源にセットする場合は、次の表を参照してください。

給紙源または処理	印刷面	ページの先頭
カセット 1 (標準カセット)	印刷されたレターヘッド面が上	レターヘッドがカセットの後方を向く
カセット 1 (オプションの 250 枚リーガル サイズカセット)	印刷されたレターヘッド面が上	レターヘッドがカセットの後方を 向く
カセット 2 オプションの 530 枚カセット		

## OHP フィルム

OHP フィルムは標準カセットから給紙できます。大量に購入する前に、購入を検討している OHP フィルムのサンプルで試し印刷を行ってください。

OHP フィルムに印刷する場合

- プリンタの破損を防ぐため、プリンタドライバで用紙の種類が OHP フィルムに設定されていることを確認します。
- レーザープリンタ用に設計された OHP フィルムを使用する。OHP フィルムは、溶解、退色、ずれ、または有毒ガスの放出を伴わずに 170°C (338° F) の温度に耐えられるものでなければならない。
- 印刷品質に関する問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付着しないようにする。
- OHP フィルムをセットする前に、フィルムの束をバラバラめくってくっつかないようにする。

## OHP フィルムを選択する

本機は、レーザープリンタ用の OHP フィルムに直接印刷できます。印刷品質と耐久性は、使用する OHP フィルムによって異なります。大量に購入する前に、購入を検討している OHP フィルムのサンプルで試し印刷を行ってください。

レターサイズの OHP フィルムには Lexmark 品番 12A5940、A4 サイズの OHP フィルムには品番 12A5941 を推奨します。

紙づまりを防ぐために、用紙の種類として OHP フィルムを設定します。OHP フィルムを、170°C (338° F) の熱が加わるレーザープリンタで使用できるかどうかを判断するには、メーカーまたはベンダに問い合わせてください。溶解、退色、ずれ、または有毒ガスの放出を伴わずにこの高温に耐えられる OHP フィルムだけを使用してください。詳細については、Lexmark のホームページ ([www.lexmark.com/publications](http://www.lexmark.com/publications)) から入手可能な『Card Stock & Label Guide』(英語版のみ) を参照してください。

## 封筒

標準カセットには 10 枚まで封筒をセットできます。大量に購入する前に、購入を検討している封筒のサンプルで試し印刷を行ってください。封筒の設定方法については、「標準カセットに封筒をセットする」を参照してください。

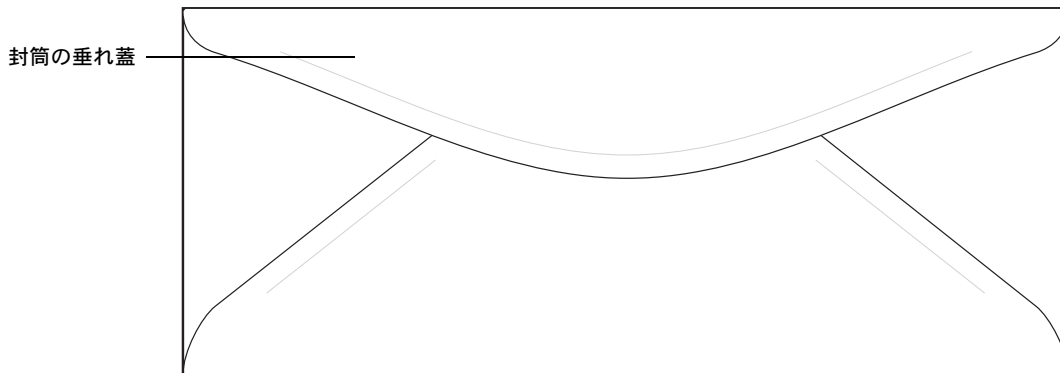
封筒に印刷する場合

- 可能な限り最高の印刷品質を得るために、レーザープリンタ専用の高品質封筒を使用する。

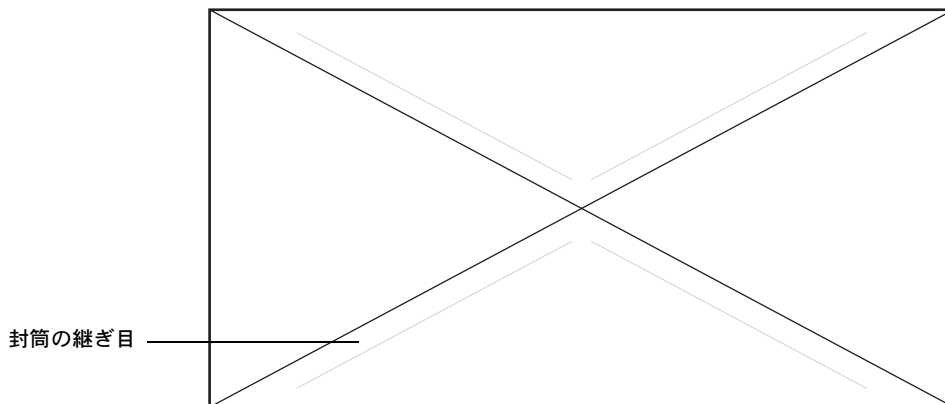


## 用紙の仕様

- プリンタドライバから、給紙源、用紙の種類、正しいサイズの封筒を設定する。
- 最高のパフォーマンスを実現するために、90 g/m<sup>2</sup> (24 lb ボンド) の用紙でできた封筒を使用する。コットン含有率が 25% 以下の封筒を使用する場合、250 枚標準カセットには 105 g/m<sup>2</sup> (28 lb ボンド) までの重さの封筒を使用できます。コットン含有率が 100% の封筒は、重さが 90 g/m<sup>2</sup> (24 lb ボンド) を超えないようにします。
- 損傷のない新しい封筒のみ使用する。
- 最高のパフォーマンスを実現し、紙づまりを防ぐため、次のような封筒は使用しない。
  - カールやねじれが大きい封筒
  - 封筒同士が張り付いているものや、何らかの損傷のある封筒
  - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、またはエンボスのある封筒
  - 留め金、綴じひも、または金属製折りたたみバーを使用している封筒
  - かみ合わせのデザインのある封筒
  - 切手が貼付されている封筒
  - 垂れ蓋に封をしたとき、または閉じたときに接着剤がはみ出る封筒
  - ギザギザが付いたり角が折れ曲がった封筒
  - きめの粗い、しわのある、またはすの目仕上げの封筒
- 封印、過度のカール、しわ、または有毒ガスの放出を伴わずに 170 °C (338 ° F) までの温度に耐えられる封筒を使用する。封筒がこれらの条件を満たすかどうかについては、メーカーまたはベンダに問い合わせてください。
- 幅ガイドを調節して、封筒の幅に合わせる。
- カセットに一度にセットする封筒は、大きさと種類が同じもののみにする。封筒は標準カセットにだけセットできます。垂れ蓋の面を下にし、カセットの左側に垂れ蓋がくるようにセットしてください。
- 高い湿度 (60% 以上) と高い印刷温度が組み合わさると、封筒に封がされることがある。
- 継ぎ目が合わさる部分を垂れ蓋が覆う封筒だけを使用する。以下の図を参考にしてください。



サポート



非サポート

### ラベル

本機では、ビニールラベルを除き、レーザープリンタ用のさまざまなラベルに印刷できます。これらのラベルは、レターサイズ、A4 サイズ、リーガルサイズのシートとして入手できます。ラベルの接着剤、前面シート（印刷用ストック）、表面コーティングは、170℃（338° F）の温度と 25 psi の圧力に耐えられるものでなければなりません。

大量に購入する前に、購入を検討しているラベルのサンプルで試し印刷を行ってください。

ラベルの印刷、特性、デザインの詳細については、Lexmark のホームページ（[www.lexmark.com/publications](http://www.lexmark.com/publications)）から入手可能な『*Card Stock & Label Guide*』（英語版のみ）を参照してください。

ラベルに印刷する場合

- 用紙の種類をラベルに設定する。プリンタドライバから用紙の種類を設定する。
- ラベルを用紙や OHP フィルムと一緒に 1 つのカセットにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルを使用しない。
- ダイカットされた部分から 1 mm（0.04 インチ）以内には印刷しない。
- ラベル用紙全体を使用する。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生することがあります。また、接着剤でプリンタやカートリッジが汚染され、プリンタやカートリッジの保証対象外となることもあります。
- 封印、過度のカール、しわ、または有毒ガスの放出を伴わずに 170℃（338° F）までの温度に耐えられるラベルを使用する。
- ラベルの端やミシン目から 1mm（0.04 インチ）以内、またはラベルのダイカット間には印刷しない。
- シートの端まで接着剤が付いているラベルシートは使用しないでください。端から少なくとも 1mm（0.04 インチ）離れた部分まで接着剤のゾーンコーティングを推奨します。接着剤によってプリンタが汚染され、保証対象外となることがあります。
- 接着剤のゾーンコーティングが不可能な場合は、リーディングエッジとドライバエッジで 3mm（0.125 インチ）の細片を取り除き、にじみ出てこない接着剤を使用する。
- リーディングエッジから 3 mm（0.125 インチ）の細片を取り除き、ラベルがプリンタの内部ではがれないようにする。
- バーコード印刷の場合には特に、縦方向の印刷が望ましい。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しない。

### 厚紙

厚紙は 1 層で、含水率、厚さ、表面の粗さなどのさまざまな特性が印刷品質に大きく影響します。紙目に基づいて推奨される厚紙重量については、「給紙源と仕様を確認する」を参照してください。

大量に購入する前に、購入を検討している厚紙のサンプルで試し印刷を行ってください。

推奨される厚紙重量については、「用紙の種類と重さ」を参照してください。

厚紙に印刷する場合

- プリンタドライバから用紙の種類を [アツガミ 2] に設定する。163 g/m<sup>2</sup> (90 lb) を超える重さの厚紙には [アツガミ 2] を使用してください。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに関する問題を引き起こす可能性があることに注意する。
- 加熱したときに有毒ガスを放出する可能性のある厚紙は使用しない。
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用して製造されたプレプリント厚紙は使用しない。プレプリントから、半液体または揮発性の成分がプリンタに流れ込んでしまいます。
- 縦目の厚紙を推奨します。

### 用紙を保管する

次のガイドラインに従って、用紙を適切に保管してください。以下のガイドラインに従うことで、給紙に関する問題を防止し、印刷品質を安定させることができます。

- 最良の印刷結果を得るために、温度が約 21 °C (70 ° F)、相対湿度が 40% の環境に用紙を保管してください。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚において床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙をダンボール箱から出して保管する場合は、曲がったりカールしないよう平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。

### 給紙源と仕様を確認する

以下の表に、標準およびオプションの給紙源、およびサポートされる用紙の重さを示します。

メモ：表に記載されていない大きさの用紙を使用する場合は、次に大きな用紙を選択してください。

ラベルの印刷、特性、デザインの詳細については、Lexmark のホームページ ([www.lexmark.com/publications](http://www.lexmark.com/publications)) から入手可能な『Card Stock & Label Guide』（英語版のみ）を参照してください。

用紙の大きさとサポート

記号 ✓ — サポート ✕ — 非サポート				
用紙の大きさ	寸法	標準カセット 250 枚レターサイズカセット (カセット 1)	オプションのカセット 250 枚リーガルサイズカセット (カセット 1)	オプションの 530 枚カセット (カセット 2)
A4	210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓
A5	148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	✓	✓	✕
JIS B5	182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	✓	✓	✕
レター	215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓
リーガル	215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	✕	✓	✕
エグゼクティブ	184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓
フォルリオ	216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✕	✓	✕
ステートメント	139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✕

\* このサイズに設定すると、用紙の大きさがソフトウェアアプリケーションで指定されていない限り、取り付けられているカセットに従って、250 枚レターサイズカセットに対しては用紙または封筒を 215.9x355.6mm (8.5x14 インチ) に書式設定し、オプションの 250 枚リーガルサイズカセットに対しては 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) に書式設定します。

\*\* 寸法は、片面印刷にのみ適用されます。

## 用紙の仕様

### 用紙の大きさとサポート（続き）

記号 ✓ — サポート ✕ — 非サポート		標準カセット 250 枚レターサイズカセット (カセット 1)	オプションのカセット 250 枚リーガルサイズカセット (カセット 1)	オプションの 530 枚カセット (カセット 2)
用紙の大きさ	寸法			
ユニバーサル *	<b>250 枚レターサイズカセット **:</b> 104.8 x 210 mm ~ 215.9 x 297 mm (4.125 x 8.27 インチ ~ 8.5 x 11.7 インチ) <b>250 枚リーガルサイズカセット **:</b> 104.8 x 210 mm ~ 215.9 x 355.6 mm (4.125 x 8.27 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✕
9 封筒	98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	✓	✓	✕
Com10 封筒	104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	✓	✓	✕
DL 封筒	110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	✓	✓	✕
C5 封筒	162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	✓	✓	✕
B5 封筒	176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	✓	✓	✕
その他の封筒 *	104.8 x 210 mm ~ 215.9 x 355.6 mm 4.125 x 8.27 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✕

\* このサイズに設定すると、用紙の大きさがソフトウェアアプリケーションで指定されていない限り、取り付けられているカセットに従って、250 枚レターサイズカセットに対しては用紙または封筒を 215.9x355.6mm (8.5x14 インチ) に書式設定し、オプションの 250 枚リーガルサイズカセットに対しては 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) に書式設定します。

\*\* 寸法は、片面印刷にのみ適用されます。

## 用紙の仕様

### 各機種と給紙源の用紙サポート

記号 ✓ — サポート ✗ — 非サポート	標準カセット 250 枚レターサイズカセット (カセット 1)	オプションのカセット 250 枚リーガルサイズ カセット (カセット 1)	オプションの 530 枚カセット (カセット 2)
用紙	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✗
OHP フィルム	✓	✓	✗
用紙ラベル	✓	✓	✗
封筒	✓	✓	✗
光沢紙	✓	✓	✗

### 用紙の種類と重さ

記号 ✓ — サポート ✗ — 非サポート	種類	用紙の重さ		
		標準カセット 250 枚レターサイズ カセット (カセット 1)	オプションのカセット 250 枚リーガルサイズ カセット (カセット 1)	オプションの 530 枚カセット (カセット 2)
用紙	ゼログラフィ または ビジネス用紙	60 ~ 90 g/m <sup>2</sup> 縦目 (16 ~ 24 lb ポンド)	60 ~ 90 g/m <sup>2</sup> 縦目 (16 ~ 24 lb ポンド)	60 ~ 90 g/m <sup>2</sup> 縦目 (16 ~ 24 lb ポンド)
厚紙 — 最大 (縦目)*	インデックス ブリストル	90 ~ 210 g/m <sup>2</sup> (24 ~ 55 lb)	90 ~ 210 g/m <sup>2</sup> (24 ~ 55 lb)	✗
OHP フィルム	レーザー プリンタ	138 ~ 146 g/m <sup>2</sup> (37 ~ 39 lb ポンド)	138 ~ 146 g/m <sup>2</sup> (37 ~ 39 lb ポンド)	✗
ラベル	用紙	180g/m <sup>2</sup> (48lb ポンド)	180g/m <sup>2</sup> (48lb ポンド)	✗
封筒 コットン含有率 100% の 最大重さ — 20 lb	亜硫酸パルプ、 上質紙、または 最大 100% の コットンポンド	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup> (20 ~ 24 lb ポンド)**	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup> (20 ~ 24 lb ポンド)**	✗

\* 135 g/m<sup>2</sup> より重い用紙の場合は、横目を推奨します。

\*\* 28 lb ポンドの封筒は、コットン含有率 25% まで使用できます。

## 用紙の仕様

### 用紙種類の設定（用紙種類と重さ別）

記号 N/A = 該当なし	種類	用紙の重さ		印刷モード
		標準カセット 250 枚レターサイズまたは オプションの 250 枚リーガル サイズカセット (カセット 1)	オプションの 530 枚カセット (カセット 2)	
用紙 (縦目) <sup>1</sup>	ゼログラフィ またはボンド用紙	60 ~ 74 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 19 lb)	60 ~ 74 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 19 lb)	フツウシ
	ゼログラフィ またはボンド用紙	75 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (20 ~ 32 lb)	75 ~ 105 g/m <sup>2</sup> (20 ~ 28 lb)	
	100% コットン	75 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (24 ~ 32 lb)	75 ~ 120 g/m <sup>2</sup> (24 ~ 32 lb)	
光沢紙 <sup>4</sup>	光沢	120 g/m <sup>2</sup> (32 lb)	N/A	チュウアツ
厚紙 - 最大 (縦目) <sup>1</sup>	インデックス	163 g/m <sup>2</sup> (90 lb)	N/A	アツガミ 1
	インデックス	164 ~ 210 g/m <sup>2</sup> (91 ~ 110 lb)	N/A	アツガミ 2
OHP フィルム	レーザープリンタ	<sup>3</sup> を参照。	N/A	OHP
ラベル <sup>2</sup>	用紙	90 ~ 163 g/m <sup>2</sup> (24 ~ 90 lb)	N/A	ラ x ル
封筒 コットン含有率 100%の最大重さ — 24 lb	亜硫酸パルプ、 上質紙、または 最大 100% の コットンボンド	75 ~ 90 g/m <sup>2</sup> (20 ~ 24 lb)	N/A	フウトウ 1 または フウトウ 2

<sup>1</sup> せん孔された用紙、型押し用紙、透かし入り用紙、ミシン目のある用紙、インクジェット用紙、プラスチックでコーティングされた用紙は使用できません。

<sup>2</sup> 用紙ラベルはオフィス環境でまれに使用してもかまいません。

<sup>3</sup> レターサイズの OHP フィルムには Lexmark 品番 12A5940、A4 サイズの OHP フィルムには品番 12A5941 を推奨します。

<sup>4</sup> レターサイズには Lexmark 品番 12A5950 の光沢紙、A4 サイズには Lexmark 品番 12A5951 の光沢紙を使用します。

## 用紙の容量

記号 ✓ — サポート ✗ — 非サポート	標準カセット 250 枚レターサイズカセット (カセット 1)	オプションのカセット 250 枚リーガルサイズカセット (カセット 1)	オプションの 530 枚カセット (カセット 2)
用紙の種類			
用紙	250 枚 *	250 枚 *	530 枚 *
厚紙	30 枚 **	30 枚 **	✗
ラベル	80	80	✗
OHP フィルム	50	50	✗
封筒	Com 10 封筒 10 枚	Com 10 封筒 10 枚	✗
* 20 lb 用紙の場合。			
** 90 lb の厚紙で 30 枚、110 lb の厚紙で 25 枚。			

## 排紙トレイを使用する

排紙トレイはプリンタの上部にあり、最大 250 枚の用紙（20 lb）を保持できます。排紙トレイには、印刷出力が表面を下向きにして排紙されます。

排紙トレイは、「用紙の大きさとサポート」に記載されているすべての用紙をサポートします。

## カセットに用紙をセットする

本機では次の 3 つのカセットを選択できます。1 つは標準カセット（カセット 1）です。これは 250 枚カセットまたは 250 枚レターサイズカセットとも呼ばれます。2 つ目はオプションの 250 枚リーガルサイズカセット（カセット 1）です。もう 1 つはオプションの 530 枚カセット（カセット 2）です。これは 530 枚カセットの一部で、サポートユニットに取り付けます。ほとんどの印刷ジョブで使用する用紙または専用紙は、カセット 1 にセットします。適切な用紙を使用すると、紙づまりを 방지、問題のない印刷を行うことができます。

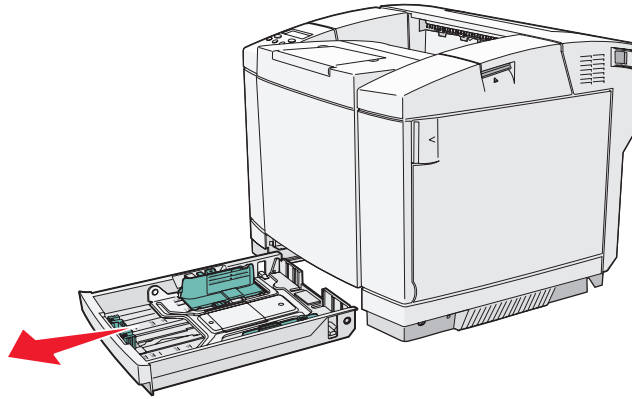
メモ：プリンタの標準カセットまたはオプションの 250 枚リーガルサイズカセットのどちらかを使用してください。一度に使用できるのはどちらか 1 つだけです。どちらのカセットもカセット 1 とみなされます。

ジョブの印刷中、または操作パネルで [ビジー] が点滅しているときは、カセットを取り外さないでください。このときに取り外すと、紙づまりの原因となります。



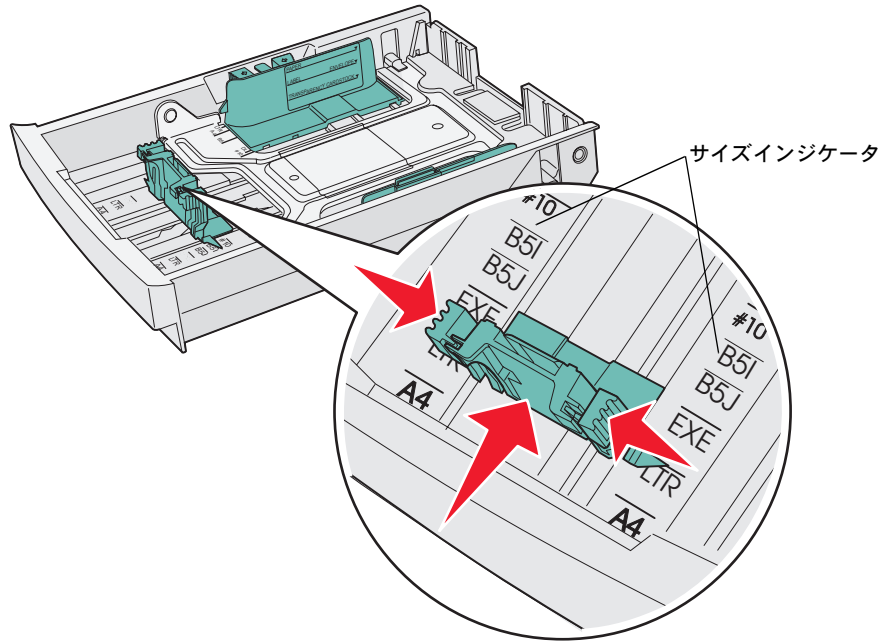
標準カセットとオプションのカセットには同じ方法で用紙をセットします。幅および長さガイドタブは違って見えますが、両方とも同じ方法で締め付けたり移動したりできます。

- 1 カセットを引き出します。カセットを完全に取り外します。

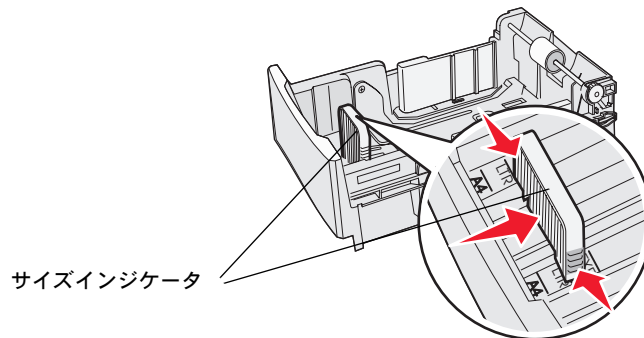


## 用紙の仕様

- 2 長さガイドタブを図のように締め付け、セットする用紙の大きさに適した位置にスライドさせます。セットアップとして、お住まいの国または地域の標準サイズ（レターまたは A4）の用紙をセットします。ガイドの両側にあるカセットの下部のサイズインジケータを確認してください。これらのインジケータを使用すると、ガイドを正しいサイズに位置合わせやすくなります。

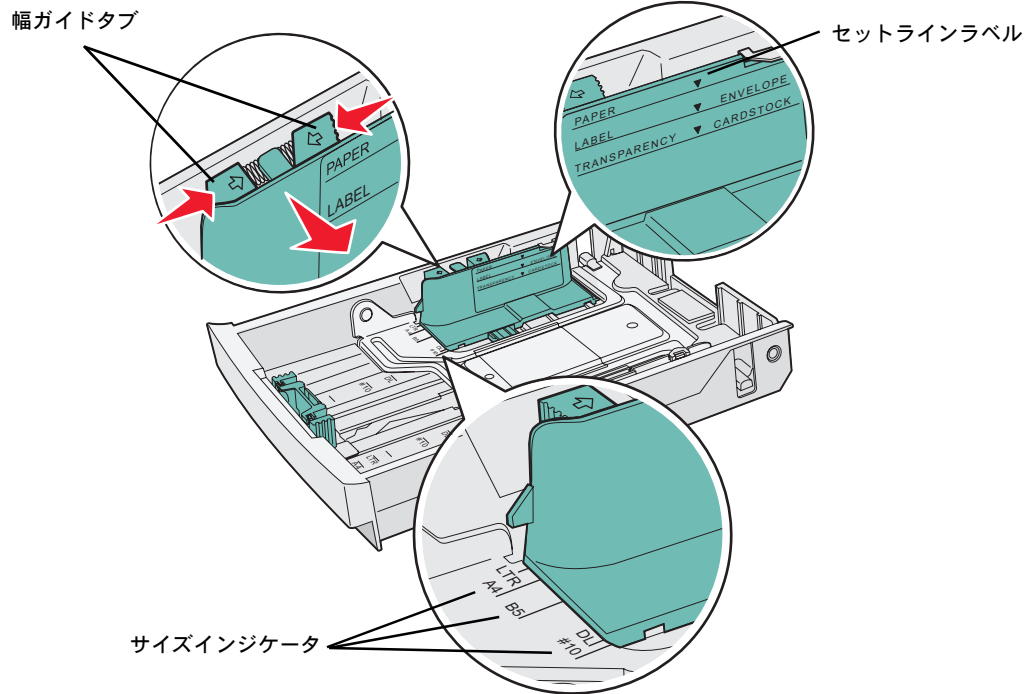


次の 2 つ目の図は、オプションの 530 枚カセットのタブとサイズインジケータを示しています。

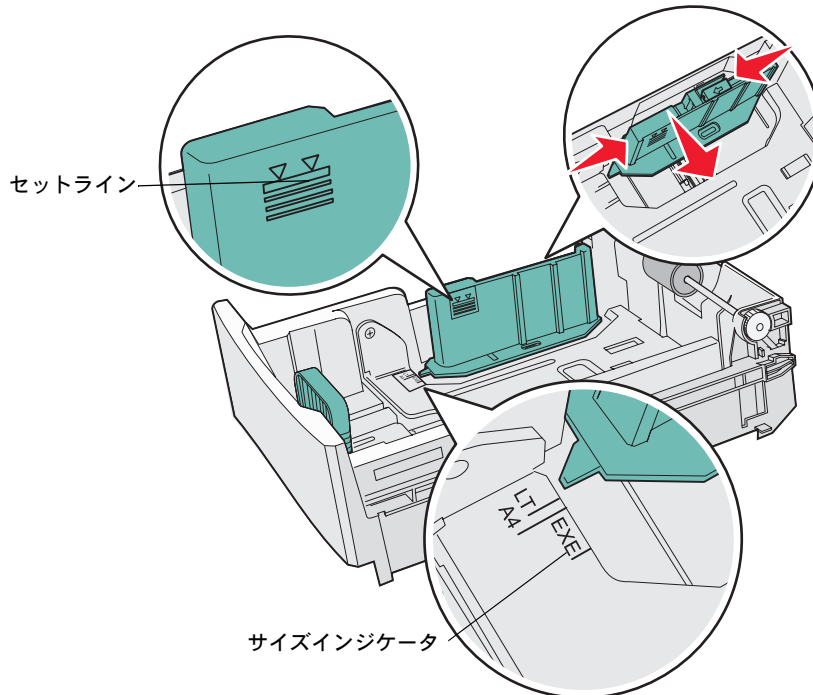


## 用紙の仕様

- 3 幅ガイドタブを図のように締め付け、セットする用紙の大きさに適した位置にスライドさせます。セットアップとして、お住まいの国または地域の標準サイズ（レターまたは A4）の用紙をセットします。カセットの下部左側のサイズインジケータを確認してください。重ねた用紙の最大高さを示す、カセット側面のセットラインラベルを確認してください。

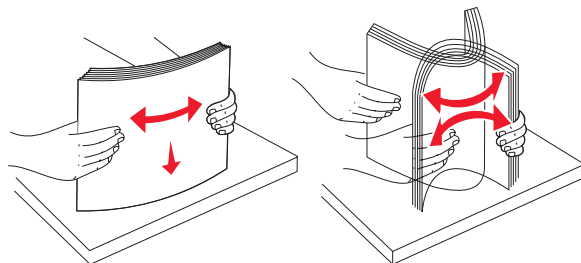


次の 2 つ目の図は、タブ、サイズインジケータ、オプションの 530 枚カセットのセットラインを示しています。



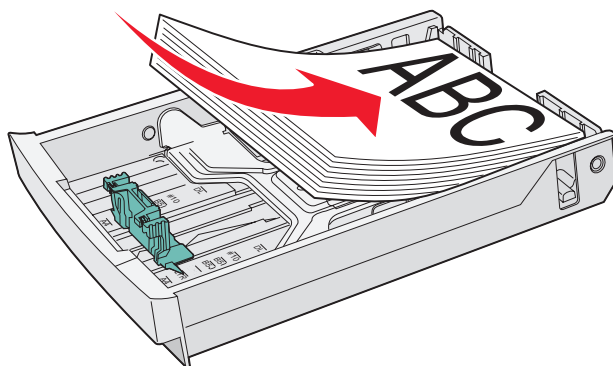
カセットに用紙をセットする

- 4 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で封筒の端を揃えます。



- 5 推奨される印刷面を上にして、用紙の束をセットします。図に示すように、用紙をカセットの後方に向けてセットします。

レターヘッド紙をセットする場合は、ヘッダーをカセットの後方に向けて置きます。



- 6 カセットを挿入します。

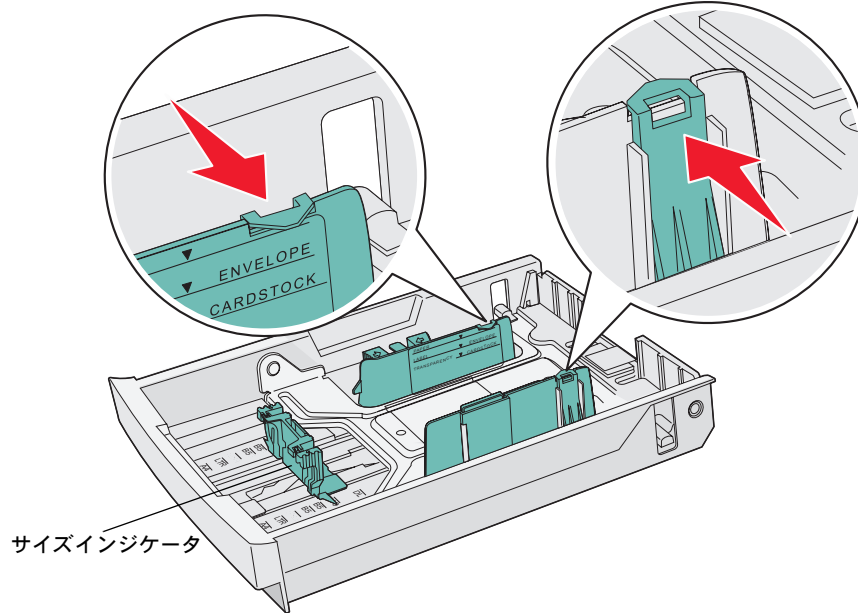
## 標準カセットに封筒をセットする

封筒の推奨重ね高さは 10 枚ですが、通常は 15 枚までセットできます。高温または高湿度の環境では、7 枚までにしてください。

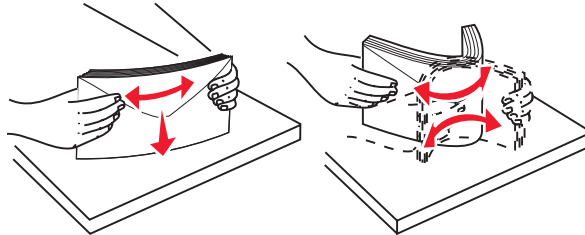
- 1 標準カセットを完全に引き出します。
- 2 長さガイドタブを 34 ページの手順 2 に示すように締め付け、セットする封筒の大きさに適した位置にスライドさせます。

- 幅ガイドタブを 35 ページの手順 3 に示すように締め付け、セットする封筒の大きさに適した位置にスライドさせます。カセットの下部左側のサイズインジケータを確認してください。
- 封筒の束を支えるタブを相互に押し、きちんとはめます。

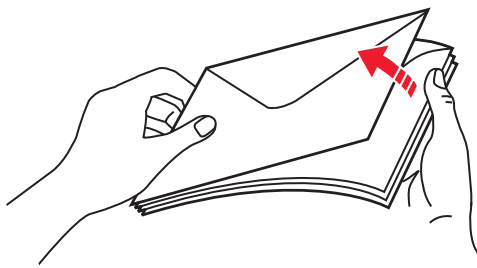
メモ：これらのタブは、封筒の束を給紙に適した位置に保持します。



- 封筒の束を曲げ伸ばしてほぐし、平らな面で封筒の端を揃えます。揃えるときは、端を押してください。

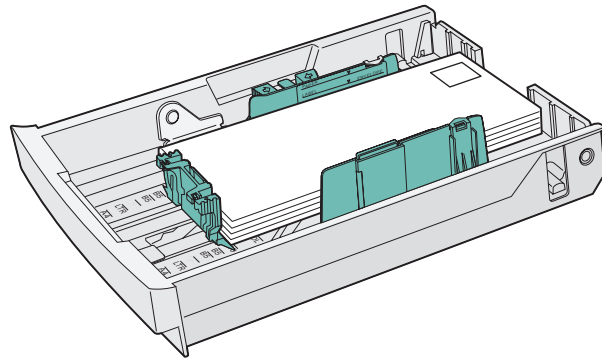


封筒をパラパラめくります。このようにすると、封筒の端が貼り付くのを防ぎ、適切な給紙が可能になります。



- 6 封筒は、封をする側を下にして、切手を貼る位置と封をする側を左に向けてセットします。切手を貼る部分の先端から封筒がプリンタに入っていきます。

**警告：**切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒はプリンタに深刻な損傷を与える可能性があります。図に切手が描かれているのは、方向をわかりやすくするためです。

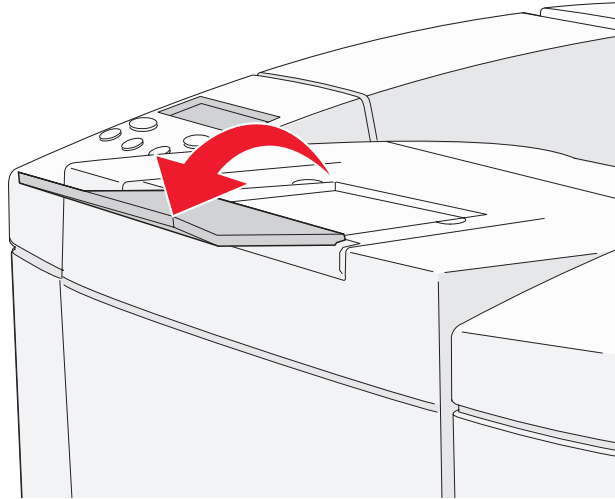


- 7 標準カセットを挿入します。

## 排紙トレイで用紙サポートを使用する

用紙サポートは、排紙トレイに積み重なった用紙が斜め傾くのを防ぐために使用します。用紙サポートを使用するには、以下の手順に従います。

- 1 排紙トレイにある用紙サポートの端をつかみます。
- 2 用紙サポートを持ち上げます。
- 3 用紙サポートが斜めになるように下ろします。



用紙サポートが傾き、用紙が排紙トレイにきちんと積み重なるようになります。

メモ：OHP フィルムに印刷する場合は、用紙サポートを斜めにしないでください。

# 5

## メンテナンス

このセクションは、プリンタの管理を担当するネットワーク管理者向けのセクションです。

### プリンタのメンテナンス

最高の印刷品質を維持するために、定期的に行わなければならない作業があります。この章では、これらの作業について説明します。

複数のユーザーがプリンタを使用する場合は、セットアップとメンテナンスを行う責任者を定めることをお勧めします。印刷に関する問題とメンテナンス作業については、この責任者に問い合わせください。

米国の場合は、Lexmark に電話（1-800-539-6275）で問い合わせて、各地域の Lexmark 認定サプライディーラーについて確認してください。その他の国または地域の場合は、Lexmark のホームページ（[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)）を参照するか、プリンタの購入元に問い合わせてください。

### 消耗品の状況を確認する

プリンタに取り付けられているすべての消耗品の状況を確認するには、ステータスページを印刷します。

詳細については、「[ステータスページを印刷する](#)」を参照してください。

部品の寿命について記載されている部分に、各部品の残存寿命が記されています。

### 消耗品およびメンテナンス部品を注文する

米国内で消耗品を注文する場合は、Lexmark に電話（1-800-539-6275）で問い合わせて、各地域の Lexmark 認定サプライディーラーについて確認してください。その他の国または地域の場合は、Lexmark のホームページ（[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)）を参照するか、プリンタの購入元に問い合わせてください。

必要に応じてメンテナンス部品を交換することで、高いパフォーマンスと印刷品質を維持し、印刷上の問題を防止することができます。

### トナーカートリッジを注文する

操作パネルに [xxxxx トナーチェック] というメッセージが表示された場合は、適切な新しい印刷カートリッジを注文する必要があります。「x」で示されるトナー、K（ブラック）、Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）がまもなくなくなります。残りのトナーでは、20 ~ 500 枚のイメージしか印刷できません。印刷可能枚数はカラートナーの着色面率により異なります。いずれかのメッセージが表示された後は、数百ページを印刷できます。



お使いのプリンタ用に設計された推奨印刷カートリッジは次のとおりです。












品番	カートリッジの説明	平均印刷ページ数
C500S2CG	シアントナー	1,500 ページ
C500S2MG	マゼンタトナー	1,500 ページ
C500S2YG	イエロートナー	1,500 ページ
C500S2KG	ブラックトナー	2,500 ページ
C500H2CG	シアン大容量トナー	3,000 ページ
C500H2MG	マゼンタ大容量トナー	3,000 ページ
C500H2YG	イエロー大容量トナー	3,000 ページ
C500H2KG	ブラック大容量トナー	5,000 ページ

印刷ページ数は、着色面率が約 5% の場合の値です。

### 定着ユニットを注文する

[ティチャクユニットコウカン] というメッセージが表示された場合は、定着ユニットが消耗しているため交換する必要があります。低電圧 (120V/50-60Hz) プリンタには Lexmark 品番 20K0506、高電圧 (220-240V/50-60Hz) プリンタには 20K0507 を注文します。

新しい定着ユニットを取り付けたら、定着ユニットのカウントをリセットします。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[レディ] と表示されていることを確認します。
- 2 /  を押します。
- 3 [ノット レディ] が表示されるまで  を押します。
- 4  を 3 秒間押し続けて [ユーティリティメニュー] を表示してから、 を押します。
- 5 [ティチャクユニットクリア] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 6 [ジッコウ] が表示されるまで  を押してから、 を押します。定着ユニットのカウントがリセットされます。
- 7 /  を押してレディに戻します。












メニュー設定の変更の詳細については、ソフトウェアおよび説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

### 廃トナーボトルを注文する

[ハイトナーバック コウカン] というメッセージが表示された場合は、廃トナーボトルがほとんどいっぱいになっているので、交換する必要があります。あと約 50 ページを印刷できますが、その後は廃トナーボトルを交換するまで印刷できません。Lexmark 品番 C500X27G を注文します。

### 現像体カートリッジを注文する

[ベルトカートリッジコウカン] というメッセージが表示された場合は、現像体カートリッジが消費しているので、交換する必要があります。Lexmark 品番 C500X26G を注文します。新しい現像体カートリッジを取り付けたら、現像体のカウントをリセットします。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[レディ] と表示されていることを確認します。
- 2 /  を押します。
- 3 [ノット レディ] が表示されるまで  を押します。
- 4  を 3 秒間押し続けて [ユーティリティメニュー] を表示してから、 を押します。
- 5 [ベルト クリア] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 6 [ジッコウ] が表示されるまで  を押してから、 を押します。現像体ベルトのカウントがリセットされます。
- 7 /  を押してレディに戻します。

メニュー設定の変更の詳細については、ソフトウェアおよび説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

### プリンタを長期間保管する

プリンタの電源を長期間オフにする場合は、定着ユニットを取り外してください。定着ユニットの圧力開放レバーを引いて開き、定着ユニットを保管します。定着ユニットの圧力開放レバーを引いて開く方法については、**49 ページ**を参照してください。

### 消耗品を保管する

次のガイドラインに従って、消耗品を適切に保管してください。

#### 用紙を保管する

以下のガイドラインに従うことで、給紙に関する問題を防止し、印刷品質を安定させることができます。

- 最良の印刷結果を得るために、温度が約 21°C (70° F)、相対湿度が 40% の環境に用紙を保管してください。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚において床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙をダンボール箱から出して保管する場合は、曲がったりカールしないよう平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。

#### トナーカートリッジを保管する

トナーカートリッジは、取り付けるまで元の梱包に入れたままで保管します。

以下の場所にはトナーカートリッジを保管しないでください。

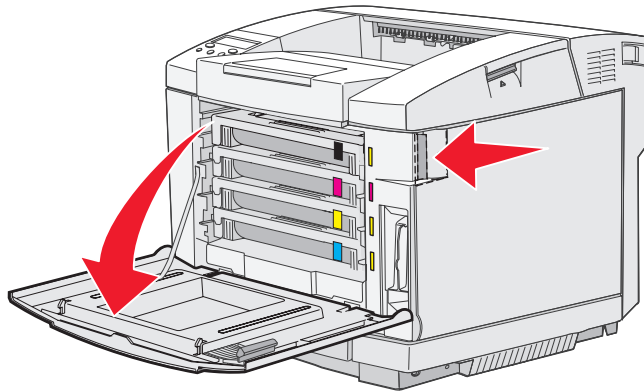
- 温度が 40° C (104° F) を超える場所
- 湿度または温度が極端に変化する場所
- 直射日光の当たる場所

- ほこりが多い場所
- 車内に長時間
- 有害ガスが発生する環境
- 潮風が当たる場所

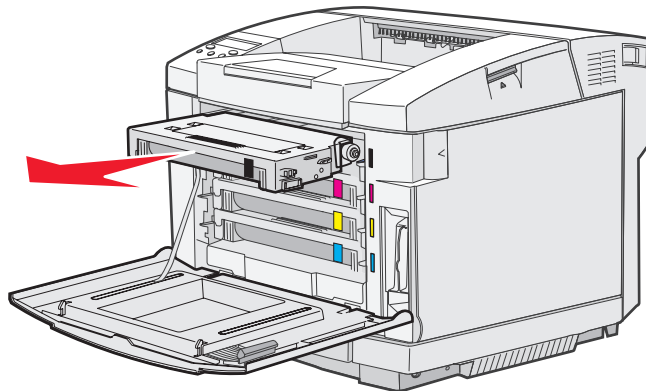
## トナーカートリッジを交換する

操作パネルに [xxxxx トナーチェック] というメッセージが表示された場合は、適切な印刷カートリッジを注文する必要があります。[x トナーコウカン] というメッセージが表示された場合は、カートリッジを交換します。詳細については、ソフトウェアおよび説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

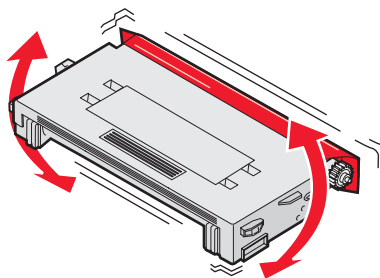
- 1 前面ドアのリリースラッチを手前に引いて、ゆっくりと下方に開きます。



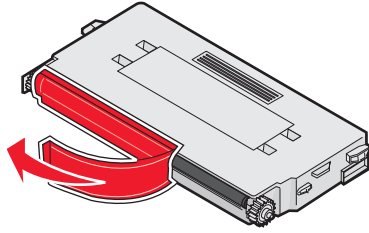
- 2 空のトナーカートリッジのハンドルを握り、カセットをまっすぐに引き出します。



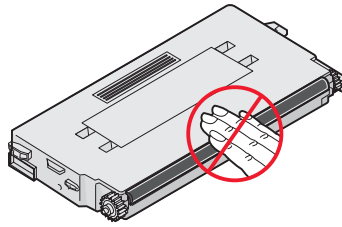
- 3 梱包材から新しいトナーカートリッジを取り出します。
- 4 新しいトナーカートリッジをゆっくりと振って、トナーを均一にします。ゆっくりと振るときにトナーカートリッジを平らに保ち、ひっくり返さないでください。



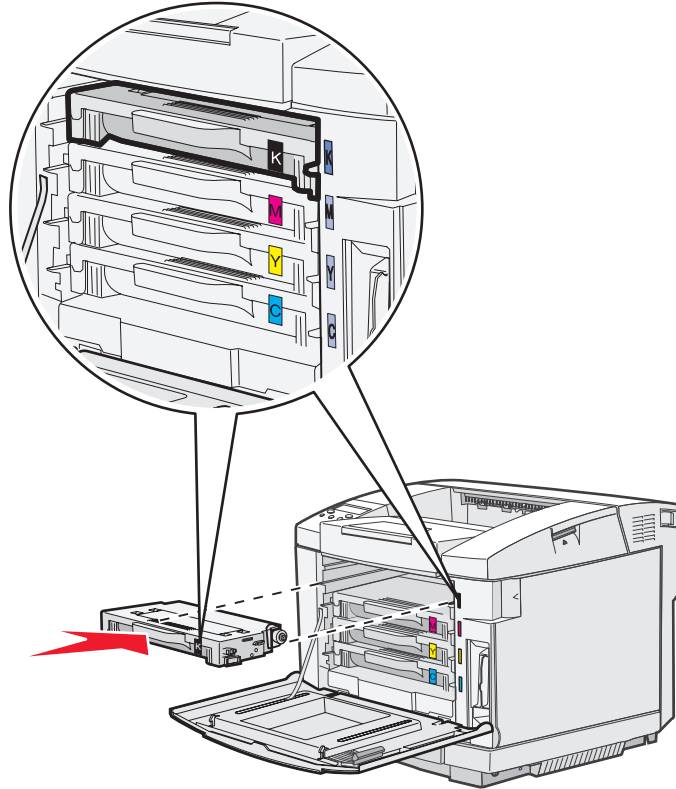
- 5 カートリッジからカバーやテープなどの梱包材を取り除きます。



**警告：** トナーカートリッジのカバーの下にあるローラーの表面には手を触れないでください。表面に触れるとローラーが損傷する恐れがあります。



- 新しいトナーカートリッジの上にあるハンドルを持ちます。
- トナーカートリッジを適切なスロットに合わせ、スライドさせて挿入します。



トナーカートリッジはこの順にしておく必要があります。スロット内の場所を交換することはできません。トナーカートリッジの右側のラベルを確認してください。ラベルの意味は、上から順に以下のようになっています。

K	ブラック
M	マゼンタ
Y	イエロー
C	シアン

- 他のトナーカートリッジについても、**44 ページの手順 2** から **46 ページの手順 7** を繰り返して交換します。
- 前面ドアを閉じます。
- 新しいトナーカートリッジの箱に記載されている指示に従って、使用済みトナーカートリッジをリサイクル処分します。

使用済みトナーカートリッジを返却することで、世界規模のリサイクル活動に無料で貢献できます。

プリンタには Lexmark の消耗品が最適です。サードパーティの消耗品を使用したことによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

## Lexmark 製品をリサイクルする

Lexmark 製品を Lexmark に返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

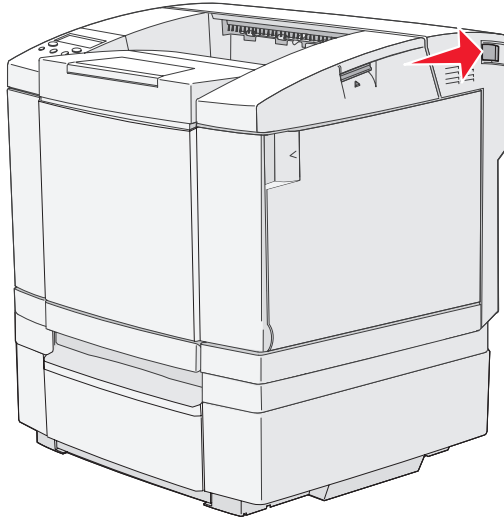
- 1 Lexmark のホームページにアクセスします。  
**[www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle)**
- 2 画面に表示される指示に従います。

## 定着ユニットを交換する

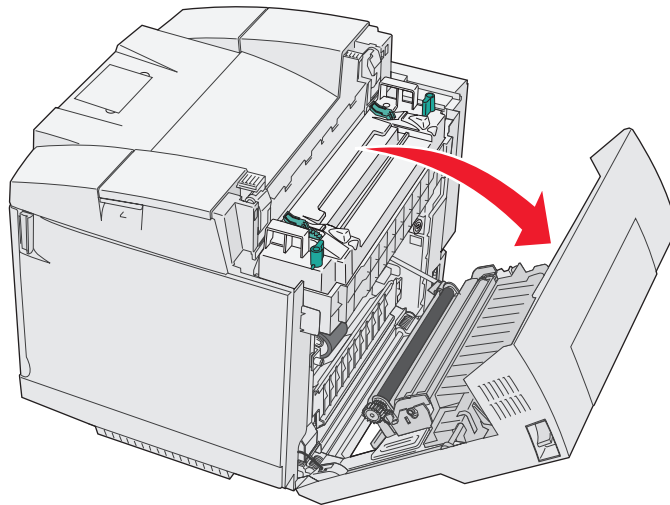
操作パネルに「ティチャクユニットコウカン」と表示された場合は、直ちに新しい定着ユニットに交換する必要があります。詳細については、「定着ユニットを注文する」を参照してください。

**注意：** 定着ユニットおよびプリンタ内部で定着ユニットに近い部分は高温になっている場合があります。定着ユニットの温度が下がるまで待ってから交換してください。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 背面ドアのリリースラッチを押します。

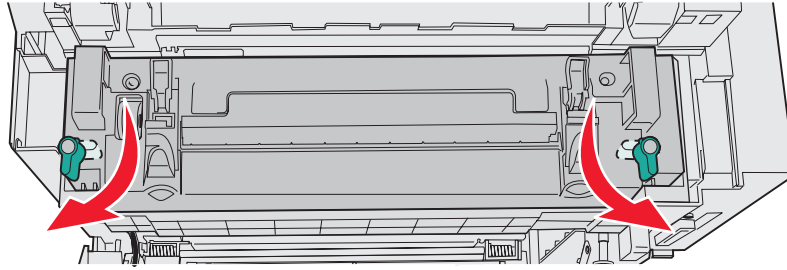


- 3 背面ドアをゆっくりと下に開きます。

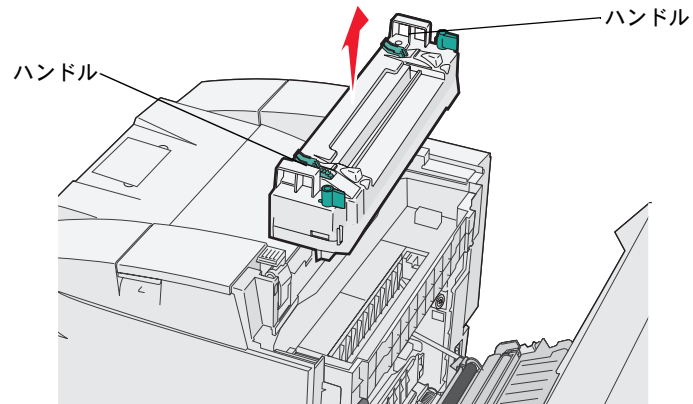




- 4 図のように、緑色の2つの定着ユニットリリースレバーを回します。



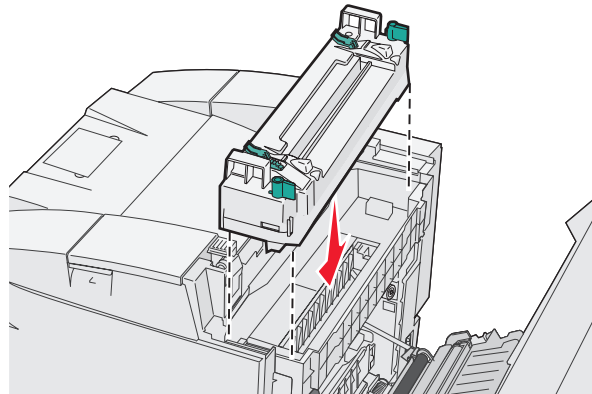
- 5 使用済み定着ユニットのハンドルをつかんでまっすぐ上に持ち上げます。使用済み定着ユニットを処分します。



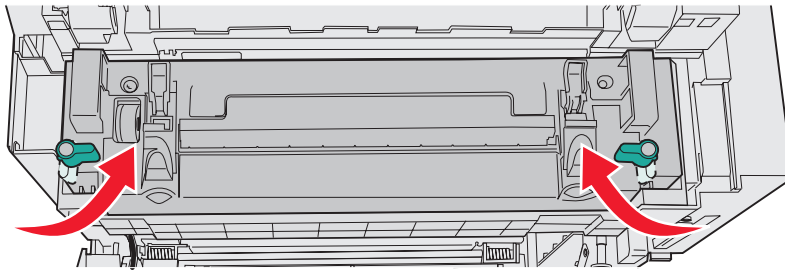
- 6 新しい定着ユニットを梱包から取り出します。梱包材やテープをすべて取り除きます。

- 7 新しい定着ユニットのハンドルを持って開口部に合わせます。

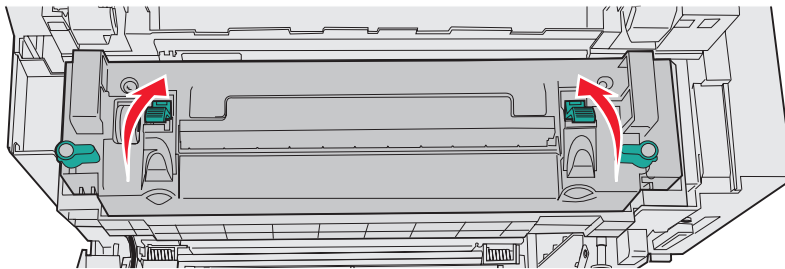
- 8 ゆっくりと中に押し入れます。



- 9 図のように、緑色の2つのレバーを回して、新しい定着ユニットを固定します。



- 10 別の緑色の2つのレバーを押し下げます。



- 11 背面ドアを閉じます。

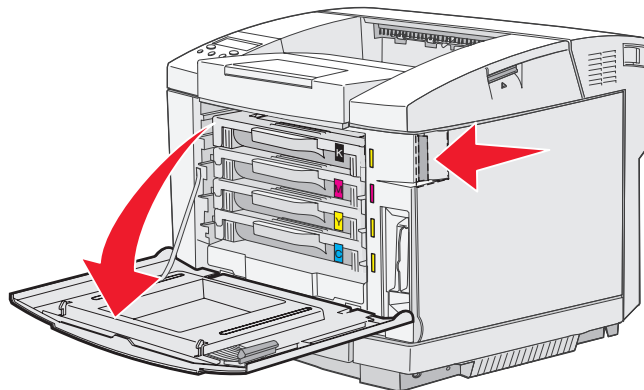
- 12 プリンタの電源を入れます。プリンタが「レディ」に戻ったら、定着ユニットのカウンタをリセットします。定着ユニットのカウンタのリセット方法については、「定着ユニットを注文する」を参照してください。

## 廃トナーボトルを交換する

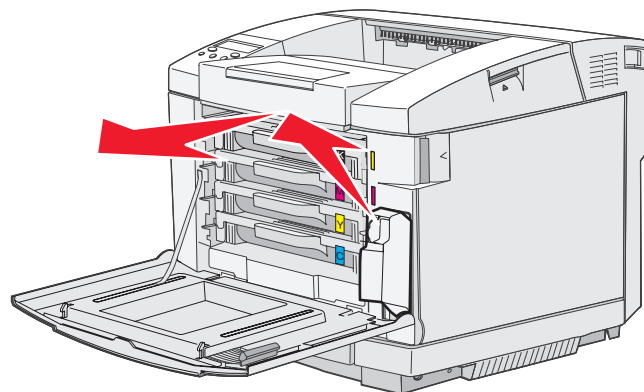
操作パネルに「ハイトナーバックコウカン」と表示された場合は、なるべく早く廃トナーボトルを交換する必要があります。交換部品を注文してあることを確認してください。詳細については、「廃トナーボトルを注文する」を参照してください。

梱包を開きます。中には新しい廃トナーボトル、ボトルキャップ、プラスチックの袋が入っています。梱包材やテープをすべて取り除いてください。

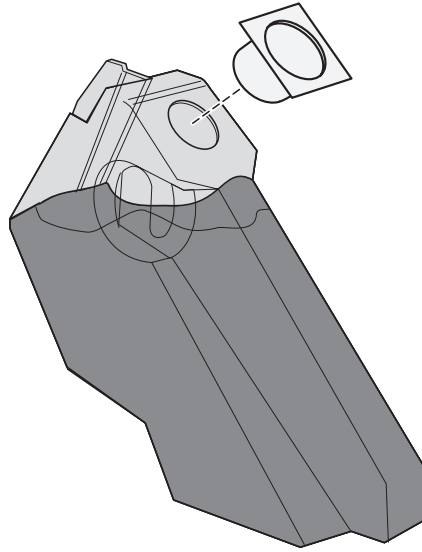
- 1 前面ドアのリリースラッチを手前に引いて、ゆっくりと下方に開きます。



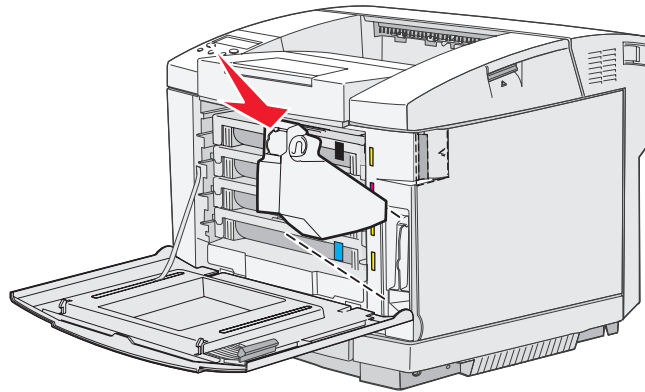
- 2 廃トナーボトルのハンドルを持ちます。少し持ち上げてまっすぐに引き出します。



- 3 使用済み廃トナーボトルの開口穴にボトルキャップをはめ込みます。



- 4 使用済み廃トナーボトルをプラスチックの袋に入れて適切に処分します。  
5 新しい廃トナーボトルの上のハンドルを持って開口部に合わせます。  
6 まっすぐに押し込みます。

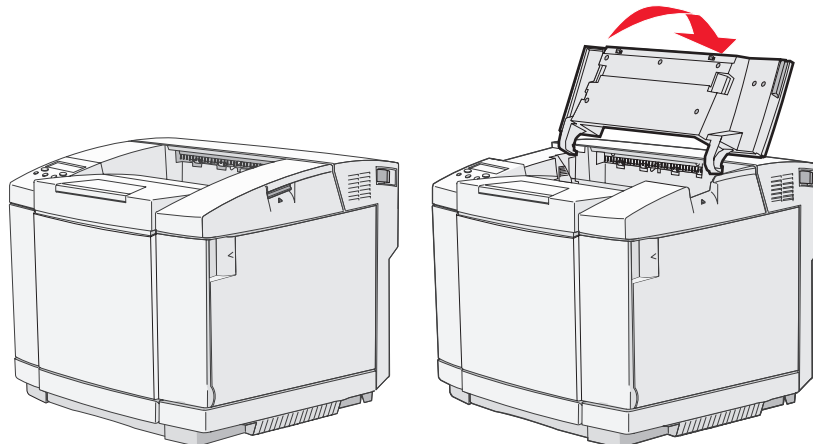


- 7 前面ドアを閉じます。

## 現像体カートリッジを交換する

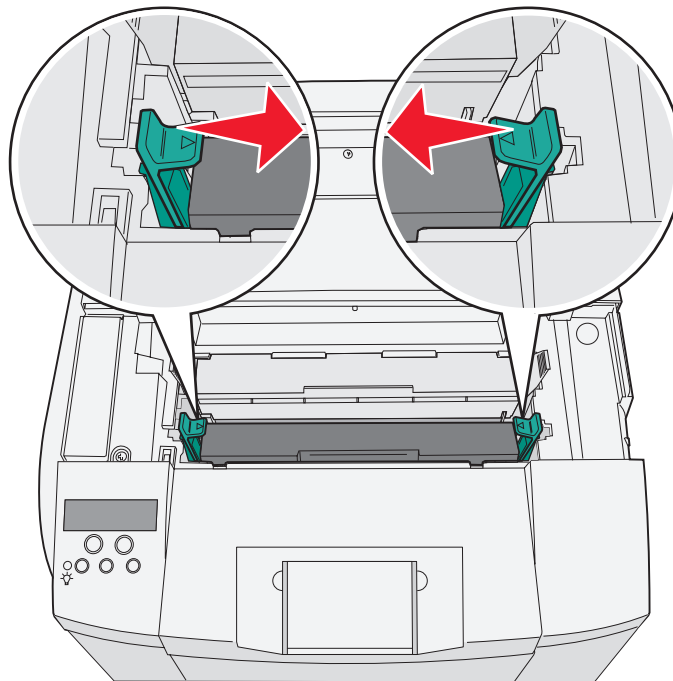
操作パネルに「ベルトカートリッジコウカン」と表示された場合は、直ちに現像体カートリッジを交換する必要があります。詳細については、「現像体カートリッジを注文する」を参照してください。

- 1 上ドアのリリースラッチを引き上げます。上ドアを持ち上げ、後方に回転させて開きます。

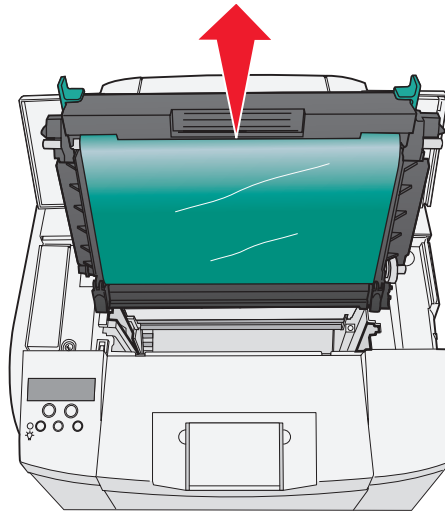


- 2 2つのラッチを内側に押して現像体カートリッジをはずします。

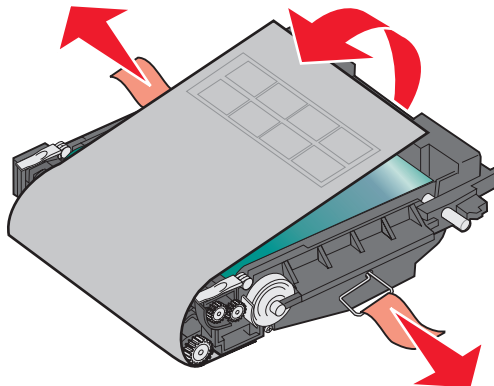
メモ：各ラッチに記された内側を指す矢印を確認してください。



- 3 ハンドルを握って、使用済みの現像体カートリッジをまっすぐに引き出します。適切に廃棄処分します。

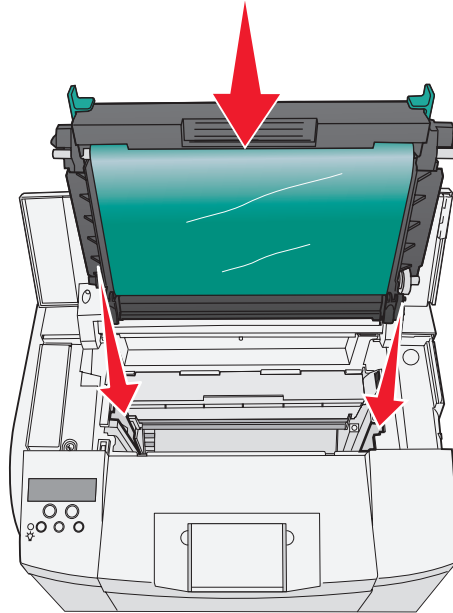


- 4 梱包を開き、新しい現像体カートリッジを慎重に取り出します。梱包材やテープをすべて取り除きます。  
5 現像体カートリッジの両側にあるクリップを取り除きます。

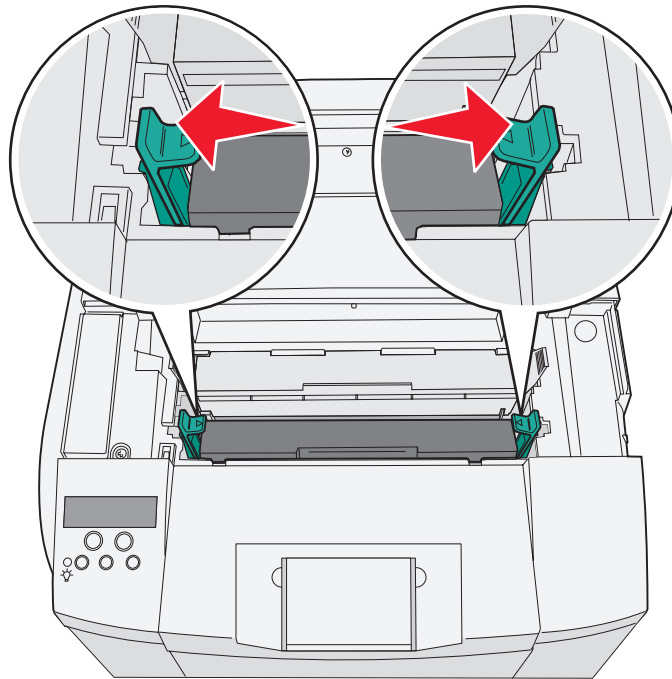


**警告：** 現像体カートリッジの感光体フィルム（光沢のある緑色の部分）に触れないでください。

- 6 新しい現像体カートリッジのハンドルを持って開口部に合わせます。ゆっくりと中に押し入れます。



- 7 ラッチを開いて現像体カートリッジを所定の場所に固定します。



- 8 上ドアを閉じます。
- 9 プリンタの電源を入れます。プリンタが【レディ】に戻ったら、現像体ベルトのカウンタをリセットします。ベルトのカウンタのリセット方法については、「[現像体カートリッジを注文する](#)」を参照してください。

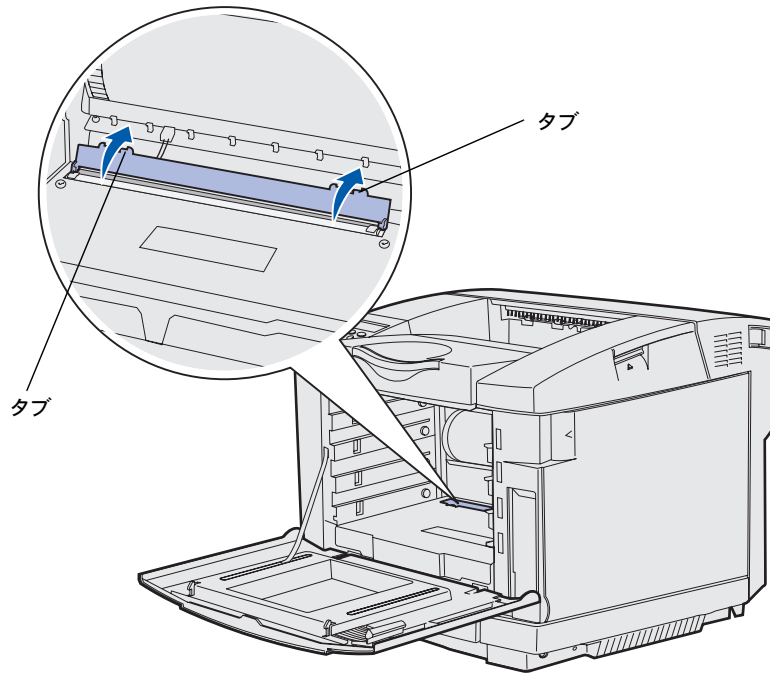
## プリントヘッドレンズを掃除する

「トラブルシューティング」の章に記載されているような印刷品質に関する問題が発生した場合は、プリントヘッドを掃除してください。

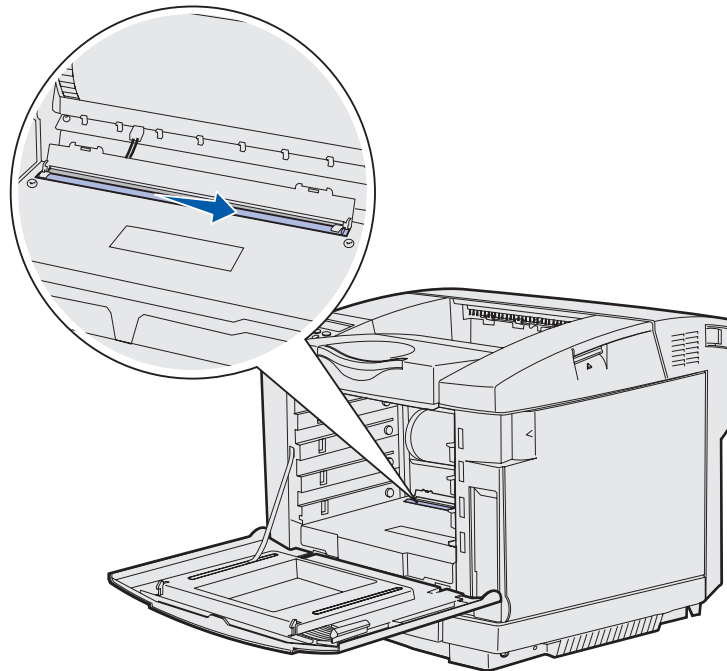
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 前面ドアのリリースラッチを手前に引いて、ゆっくりと下方に開きます。必要に応じて、44 ページの「トナーカートリッジを交換する」の図を参照してください。
- 3 すべてのトナーカートリッジを 1 つずつ取り外します。
- 4 上ドアを開きます。必要に応じて、53 ページの「現像体カートリッジを交換する」の図を参照してください。
- 5 現像体カートリッジを取り外します。必要に応じて、53 ページの「現像体カートリッジを交換する」の図を参照してください。



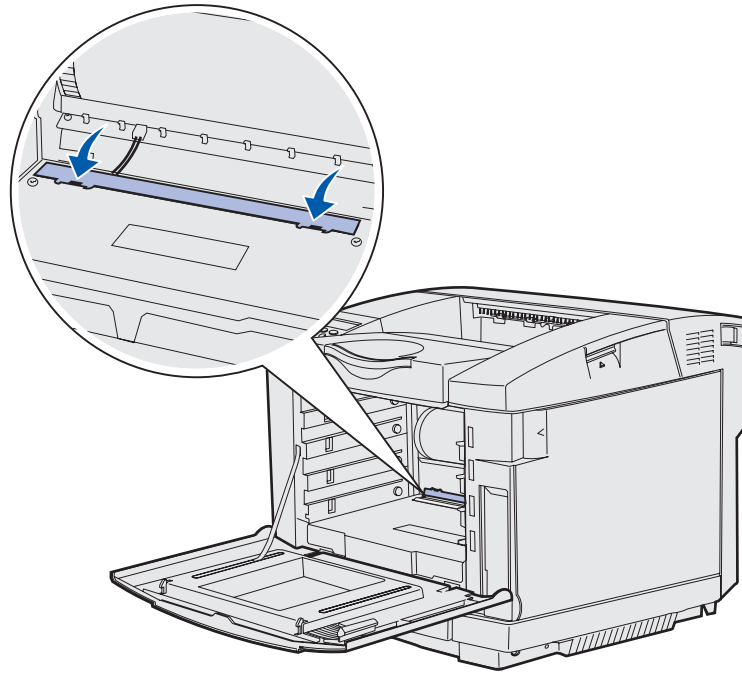
6 タブを引いてレンズカバーを持ち上げます。



7 清潔で糸くずの出ない乾いた布で、プリントヘッドレンズを1方向に拭きます。



- 8 レンズカバーを押し下げます。



- 9 現像体カートリッジを交換します。詳細については、53 ページの「現像体カートリッジを交換する」を参照してください。
- 10 ラッチを開いて現像体カートリッジを所定の場所に固定します。
- 11 上ドアを閉じます。
- 12 すべてのトナーカートリッジを取り付けます (⇒ 44 ページの「トナーカートリッジを交換する」)
- 13 前面ドアを閉じます。
- 14 プリンタの電源を入れます。

# 6

## 紙づまりを除去する

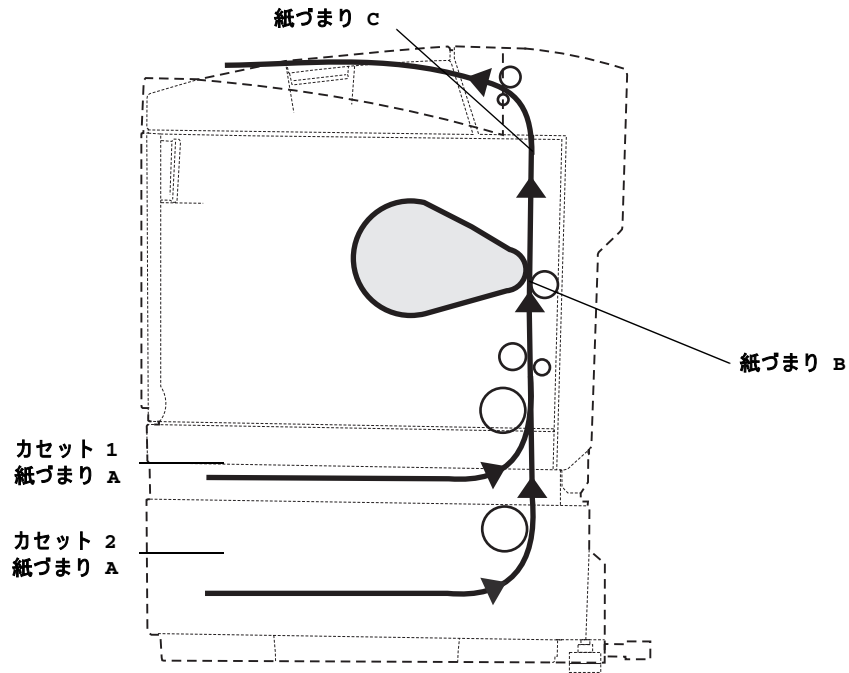
### 紙づまりを防ぐヒント

以下の手順に従うことで紙づまりを防ぐことができます。

- 推奨用紙または専用紙（以降、「用紙」）のみを使用する。詳細については、「**用紙についてのガイドライン**」を参照してください。ご使用の印刷環境で最適な結果が得られる用紙については、『*Card Stock & Label Guide*』（英語版のみ）を参照してください。このガイドは Lexmark のホームページ（[www.lexmark.com/publications](http://www.lexmark.com/publications)）から入手可能です。
- ユーザー定義用紙を大量購入する前に詳細を調べる必要がある場合は、『*Card Stock & Label Guide*』（英語版のみ）を参照してください。
- 用紙を正しくセットする方法については、「**カセットに用紙をセットする**」を参照してください。
- 給紙源に用紙を入れすぎない。重ねた用紙の高さが、給紙源のセットラインラベルで示されている高さ制限を超えないようにしてください。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙をセットしない。
- 用紙は、ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてからセットする。
- ユーザー自身が裁断した用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を1つの給紙源にセットしない。
- 推奨用紙のみを使用する。詳細については、「**使用できない用紙**」を参照してください。
- 片面印刷用カセットにセットする場合は、必ず推奨される印刷面を上向きにする。
- 用紙は、条件を満たしている環境に保存する。詳細については、「**用紙を保管する**」を参照してください。
- 印刷中にカセットを取り外さない。
- 用紙をセットしたらすべてのカセットをしっかりと押し込む。
- ガイドが、カセットにセットした用紙の大きさに合った正しい位置にあることを確認する。印刷用紙の束に対して、ガイドを必要以上にきつく押し付けないでください。
- プリンタのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認する。

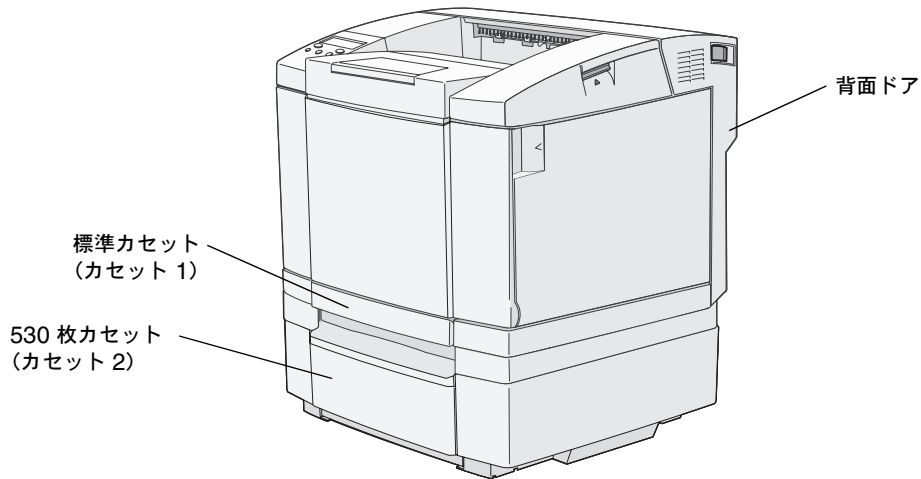
## 用紙経路を確認する

以下の図は、プリンタ内で用紙が通り抜ける経路を示しています。給紙源（カセット 1 または 2）によって経路は異なります。



## 紙づまり箇所にアクセスする

ドアとカバーを開いてカセットを取り外し、紙づまり箇所にアクセスします。以下の図に紙づまりする可能性のある場所を示します。



紙づまりの場所を見つける手順については、次の表を参照してください。ただし、メッセージを解決するには、用紙経路からすべての用紙を除去する必要があります。

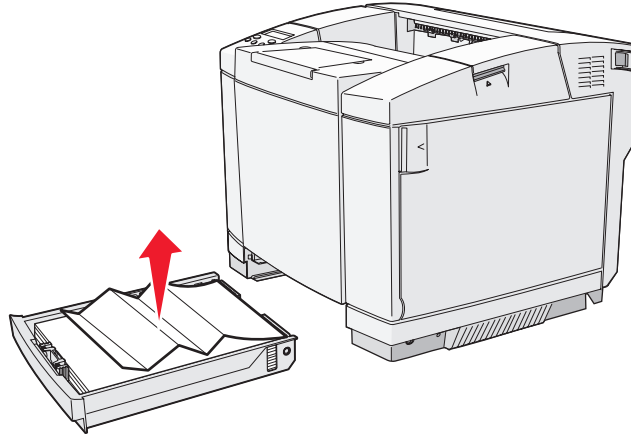
紙づまりメッセージ	参照先
「カミツマリ A カセット・ウシロ (カセット 1)」	62
「カミツマリ A カセット・ウシロ (カセット 2)」	63
「」「カミツマリ B ウシロ」	64
「カミツマリ C ウシロ」	66

## カミツマリ A カセット・ウシロ (カセット 1)

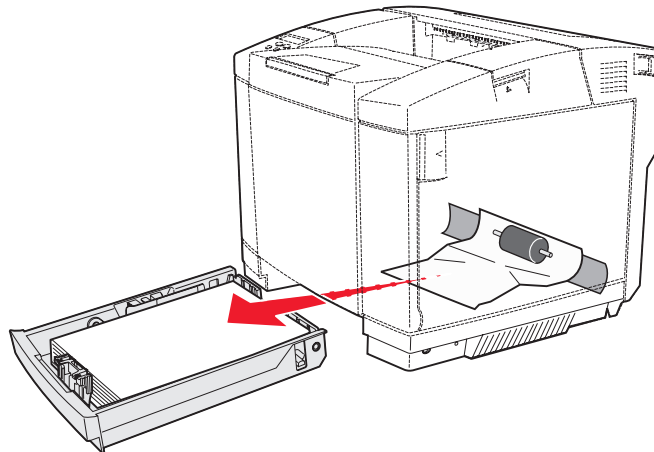
メッセージ [カミツマリ A カセット・ウシロ] は、カセット 1 または 2 で紙づまりが発生していることを示します。どちらのカセットであるかは、「カセット x」メッセージに示されます。カセット x は 250 枚レターサイズカセット、オプションの 250 枚リーガルサイズカセット (カセット 1)、またはオプションの 530 枚カセット (カセット 2) のいずれかです。

### 1 カセットを引き出します。カセットを完全に取り外します。

- 給紙に失敗した場合、用紙の束の一番上に、用紙が 1 枚のっています。これをまっすぐに引き抜きます。



- カセットエリアの後ろで用紙がつまっている場合は、カセット筐体の底面を探します。以下の図のように、プリンタ下部の奥深くでつまっている場合もあります。つまっている用紙を引き抜きます。



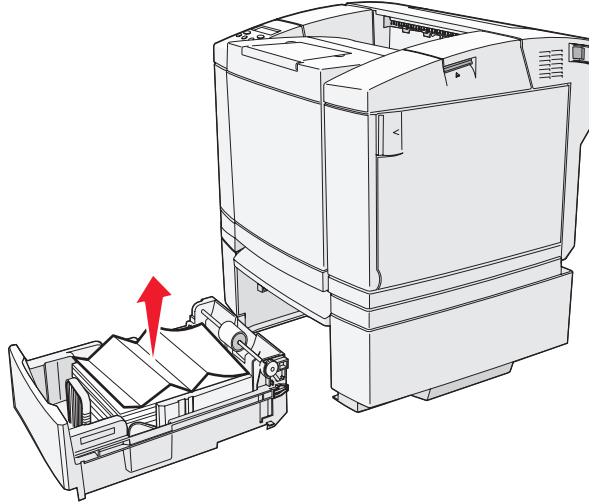
### 2 カセットを挿入します。

## カミツマリ A カセット・ウシロ (カセット 2)

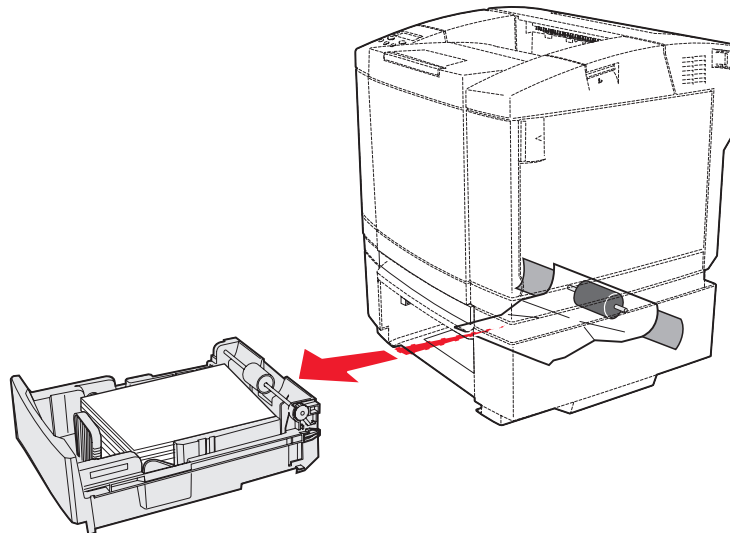
メッセージ [カミツマリ A カセット・ウシロ] は、カセット 1 または 2 で紙づまりが発生していることを示します。どちらのカセットであるかは、「カセット x」メッセージに示されます。オプションの 530 枚カセット (カセット 2) の紙づまりを解決するには以下の手順に従います。

1 カセットを引き出します。カセットを完全に取り外します。

- 給紙に失敗した場合、用紙の束の一番上に、用紙が 1 枚のっています。これをまっすぐに引き抜きます。



- カセットエリアの後ろで用紙がつまっている場合は、サポートユニットの底面を探します。プリンタ下部の奥深くでつまっている場合もあります。つまっている用紙を引き抜きます。

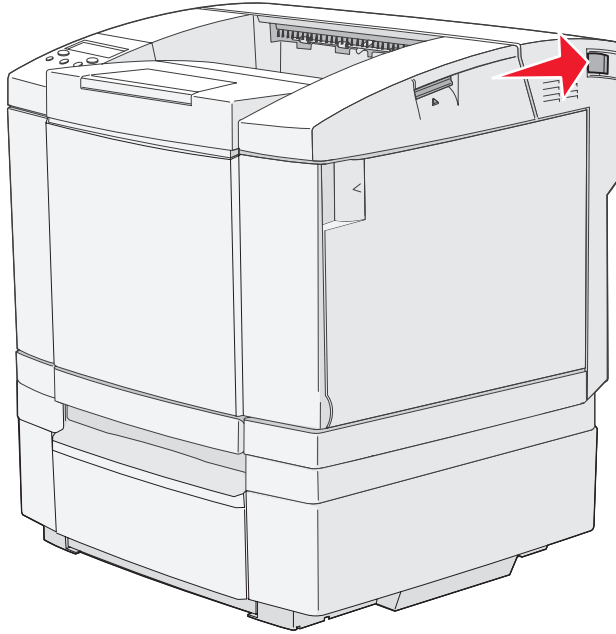


2 カセットをサポートユニットに押し込みます。

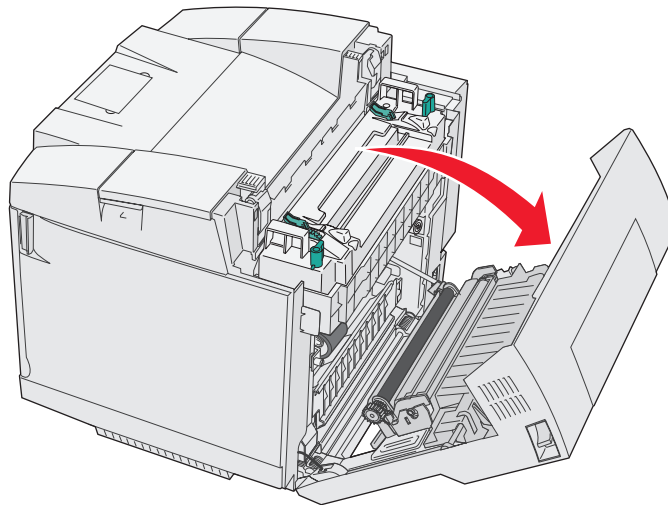
## カミツマリ B ウシロ

メッセージ [カミツマリ B ウシロ] は、背面ドアの後ろで紙づまりが起きていることを示します。

- 1 背面ドアのリリースラッチを押します。



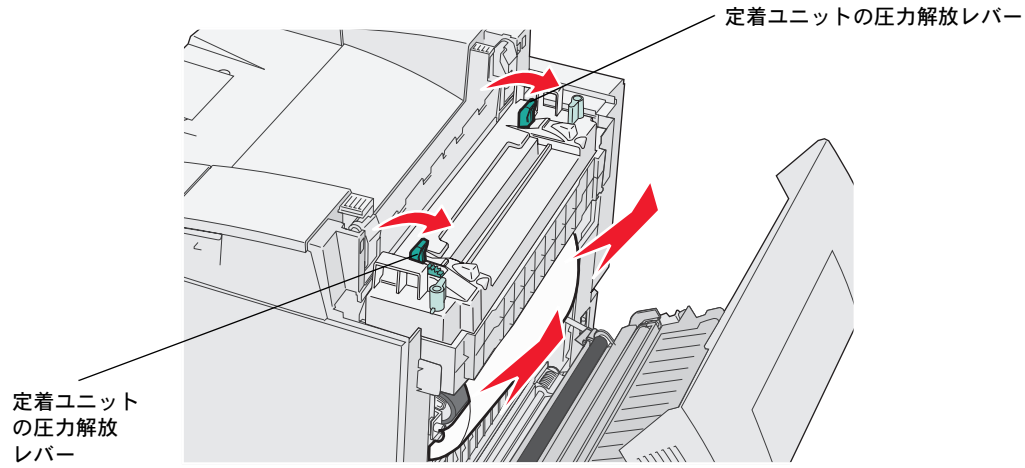
- 2 背面ドアをゆっくりと下に開きます。





## 紙づまりを除去する

- 3 定着ユニットの圧力解放レバーを引き、用紙にかかる圧力を解放します。
- 4 つまった用紙の両端を持ちます。プリンタの後方に引き、取り出します。



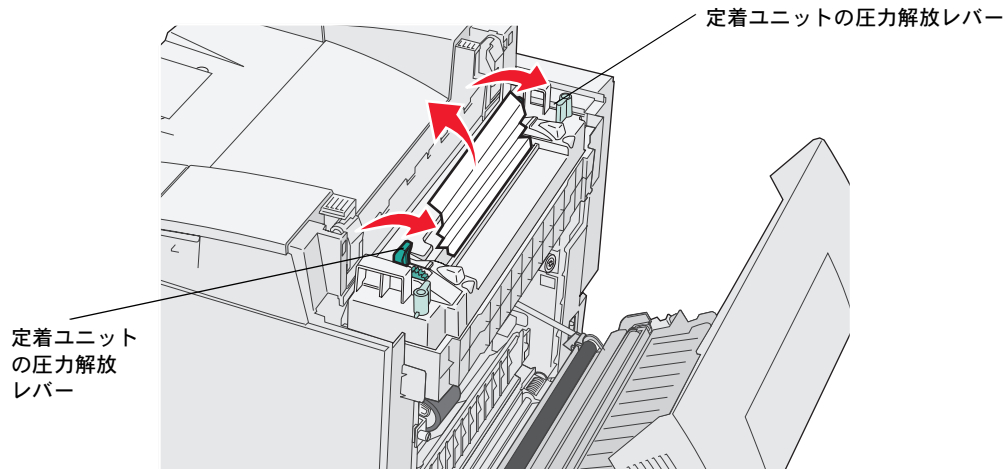
メモ：用紙を破らないように、ゆっくり引っ張ってください。

- 5 背面ドアを閉じます。

### カミツマリ c ウシロ

[カミツマリ c ウシロ]というメッセージは、定着ユニットの上、背面ドアの後ろで紙づまりが発生していることを示します。

- 1 背面ドアのリリースラッチを押して、背面ドアをゆっくり開きます。詳細については、64 ページの図を参照してください。
- 2 定着ユニットの圧力解放レバーを引き、用紙にかかる圧力を解放します。
- 3 つまった用紙の両端を持ち、上方向に引っ張って取り出します。



メモ：用紙を破らないように、ゆっくり引っ張ってください。定着ユニットの汚染を避けるため、用紙はできるだけプリンタの底面に向かって引っ張ってください。

- 4 背面ドアを閉じます。

このセクションは、プリンタの管理を担当するネットワーク管理者向けのセクションです。

## メモリ要件











本機は 64MB のメモリを搭載し、カラージョブを高速かつ効率的に処理できます。

## 出荷時標準設定を復元する

操作パネルからプリンタメニューを表示すると、メニューのいずれかの値にアスタリスク (\*) が付いています。このアスタリスクは出荷時標準設定を示しています。これらの設定はプリンタ購入時の印刷設定です（出荷時標準設定は国により異なる場合があります）。

操作パネルで新しい設定を選択すると、その設定の隣にアスタリスクが表示され、それが現在のユーザー標準設定であることが示されます。これらの設定は、新しい設定を保存するか出荷時標準設定を復元するまで有効です。









プリンタ購入時の出荷時標準設定を復元するには、以下の手順に従います。



- 1 プリンタの電源が入った状態で、[レディ] と表示されていることを確認します。
- 2 /  を押します。
- 3  を 3 秒間押し続けて [ユーティリティメニュー] を表示してから、 を押します。
- 4 [セッティングデフォルト] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 5 [ジッコウ] が表示されるまで  を押してから、 を押します。出荷時標準設定が復元されます。
- 6 /  を押してレディに戻します。

メニュー設定の変更方法または新しいユーザー標準設定の選択方法については、ソフトウェアおよび説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

## 電力節約を調整する











[コンフィグメニュー] で [スリープタイム]（電力節約）設定を調整するには、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[レディ] と表示されていることを確認します。
- 2 /  を押します。
- 3 [コンフィグメニュー] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 4 [スリープタイム] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 5 設定する分数が表示されるまで  を押してから、 を押します。分数は 5 ~ 240 の範囲で設定できます。電力節約は、必要に応じて無効にすることもできます。電力節約を無効にする方法については、「電力節約を無効/有効にする」を参照してください。

- 6 /  を押してレディに戻します。

## 電力節約を無効/有効にする

[コンフィグメニュー] で [スリープモード] (電力節約) 設定を調整するには、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源が入った状態で、[レディ] と表示されていることを確認します。
- 2 /  を押します。
- 3 [コンフィグメニュー] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 4 [スリープモード] が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 5 [オフ] が表示されるまで  を押してから、 を押します (有効にする場合は [オン] を選択)。
- 6 /  を押してレディに戻します。

# 8

## トラブルシューティング

---

### プリンタで発生する基本的な問題を解決する

プリンタで発生する問題はとても簡単に解決できることがあります。問題が発生している場合は、まず、以下の点を確認してください。

- 操作パネルにメッセージが表示された場合は、ソフトウェアおよび説明書類 CDの『メニューとメッセージガイド』を参照します。
- プリンタの電源コードをプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続する。
- プリンタの電源がオンになっている。
- コンセントをスイッチやブレーカーなどでオフにしていない。
- コンセントに接続した別の電気装置が利用できる。
- オプションがすべて適切に取り付けられている。

上記の点をすべてチェックしたにも関わらず問題が解決しない場合は、プリンタの電源を切って約 10 秒間待ち、再びオンにしてください。多くの場合、これで問題が解決します。

### 応答しないプリンタを確認する

問題が発生している場合は、まず、以下の点を確認してください。

- プリンタの電源コードをプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続する。
- プリンタの電源がオンになっている。
- コンセントをスイッチやブレーカーなどでオフにしていない。
- コンセントに接続した別の電気装置が利用できる。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ち、再びオンにする。多くの場合、これで問題が解決します。
- プリンタドライバの設定が正しいこと。

メモ：エラーメッセージが表示された場合は、ソフトウェアおよび説明書類 CDの『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

## ディスプレイの問題を解決する

症状	原因	対処方法
操作パネルに何も表示されない。	プリンタの自己診断が失敗した。	プリンタの電源を切って約 10 秒間待ち、再びオンにします。 操作パネルに [ウォーミングアップ] と表示されます。テストが完了すると、[レディ] と表示されます。 これらのメッセージが表示されない場合は、プリンタの電源を切り、Lexmark のカスタマサポートセンター (1-859-232-3000 または <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> ) に問い合わせてください。
操作パネルから変更したメニュー設定が有効にならない。	ソフトウェアアプリケーション、プリンタドライバ、またはプリンタユーティリティでの設定は、操作パネルで行った設定よりも優先されます。	操作パネルではなく、プリンタドライバ、プリンタユーティリティ、またはソフトウェアアプリケーションからメニュー設定を変更します。 操作パネルから設定を変更するには、プリンタドライバ、プリンタユーティリティ、またはソフトウェアアプリケーションの設定を無効にしてください。

## 印刷の問題を解決する

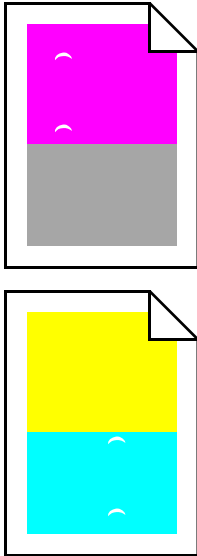
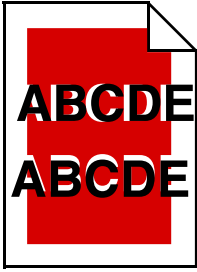
症状	原因	解決方法
ジョブが印刷されない。	プリンタはデータを受信する準備ができていない。	印刷するジョブを送信する前に、操作パネルに [レディ] または [スリープモード] と表示されていることを確認します。☺/☐ を押すと、プリンタは [レディ] 状態に戻ります。
	排紙トレイがいっぱいになっている。	排紙トレイにたまった用紙を取り除き、☺/☐ を押します。
	指定したカセットが空。	カセットに用紙をセットします。 詳しい手順については、「カセットに用紙をセットする」を参照してください。
	使用しているプリンタドライバが正しくないか、ファイルに出力している。	C500n に関連付けられているプリンタドライバが選択されていることを確認します。 USB ポートを使用している場合は、Windows 98/Me、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 が実行されていること、実行している OS に対応したプリンタドライバを使用していることを確認してください。
	プリントサーバーが適切にセットアップされていないか、正しく接続されていない。	ネットワーク印刷用にプリンタが正しく構成されていることを確認します。 詳細については、ソフトウェアおよび説明書類 CD または Lexmark のホームページを参照してください。
	使用しているインターフェイスケーブルが正しくないか、ケーブルがしっかりと接続されていない。	推奨されているインターフェイスケーブルを使用していることを確認します。 ケーブルの仕様については、セットアップシートを参照してください。

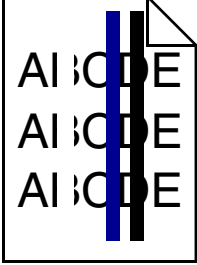
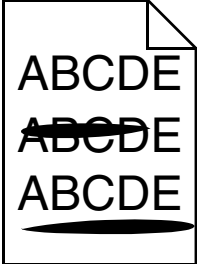
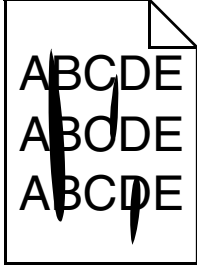
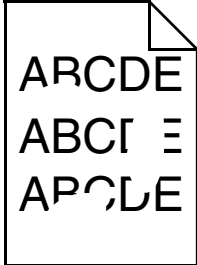
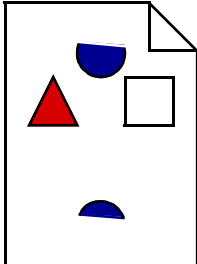
症状	原因	解決方法
ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる。	ジョブが複雑過ぎる。	フォントの数と大きさ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。
予期していないところでページが区切られる。	ジョブがタイムアウトした。	[コンフィグメニュー] から [タイムアウト] により大きい値を設定します。  詳細については、ソフトウェアおよび説明書類 CD の『メニューとメッセージガイド』を参照してください。

## 印刷品質の問題を解決する

印刷品質に関する問題の多くは、寿命に達した消耗品やメンテナンスの必要な部品を交換することで解決できます。操作パネルで、プリンタの消耗品に関するメッセージを確認してください。交換が必要な消耗品を特定する方法は他にもあります。詳細については、「消耗品の状況を確認する」を参照してください。

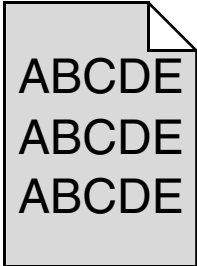
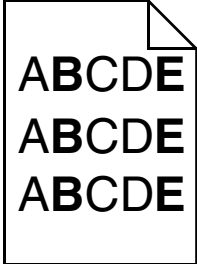
印刷品質に関する問題の解決策については、次の表を参照してください。

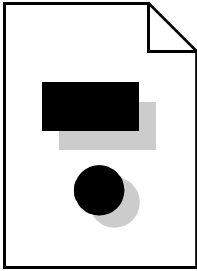
症状	原因	解決方法
印刷不良が繰り返し発生する 	トナーカートリッジ、現像体カートリッジ、または定着ユニットに問題がある。	<p>特定のカラーで 1 ページに何度も印刷不良が発生する場合：</p> <p>35 mm (1.38 インチ) 間隔で印刷不良が繰り返し発生する場合は、該当部品を交換します。</p> <p>すべてのカラーで 1 ページに何度も印刷不良が発生する場合：</p> <p>次の間隔で印刷不良が繰り返し発生する場合は、該当部品を交換します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>35 mm (1.38 インチ) または 95 mm (3.74 インチ) 間隔で発生する場合は、現像体カートリッジを交換します。</li> <li>95 mm (3.74 インチ) または 128 mm (5.04 インチ) 間隔で発生する場合は、定着ユニットを交換します。</li> </ul>
カラーの見当ずれ 	カラーが該当領域（上から下、または左から右）からずれたり、他のカラー領域と重なる。	プリンタの電源を切ります。現像体カートリッジを取り外し、再度取り付けます。プリンタの電源を入れます。

症状	原因	解決方法
<p>白線または色つきの線</p> 	<p>トナーカートリッジ、定着ユニット、または現像体カートリッジに問題がある。または、プリントヘッドの前にトナーが溜まっている。</p>	<p>線の原因になっているカラートナーカートリッジを交換します。</p> <p>これで問題が解決しない場合は、定着ユニットと感光体カートリッジを交換します。</p> <p>プリントヘッド付近のプリンタ筐体にトナーがこぼれている場合は、やわらかく、清潔で糸くずのない布を使用してふき取ります。</p> <p>(⇒ 56 ページの「プリントヘッドレンズを掃除する」)</p>
<p>水平のすじ</p> 	<p>トナーカートリッジが不良、空、または磨耗している。</p> <p>定着ユニットが不良、または磨耗している。</p>	<p>必要に応じて、トナーカートリッジ、または定着ユニットを交換します。</p>
<p>垂直のすじ</p> 	<p>トナーが用紙に定着する前に染みになった。</p> <p>トナーカートリッジが不良。</p>	<p>用紙が硬い場合は、別のカセットから給紙してみます。</p> <p>すじの原因になっているカラートナーカートリッジを交換します。</p>
<p>印刷の抜け</p>  	<p>湿度が高いため、用紙が湿気を吸収した。</p> <p>プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。</p> <p>定着ユニットが磨耗しているか不良。</p> <p>トナーカートリッジが空。</p>	<p>トレイに開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>きめの粗い、ざらついた紙は使用しないようにします。</p> <p>プリンタの用紙の種類の設定が、使用する用紙の種類と一致していることを確認します。</p> <p>定着ユニットを交換します。</p> <p>必要なトナーカートリッジを交換します。</p>



## トラブルシューティング

症状	原因	解決方法
印刷が薄すぎる	<p>プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。</p> <p>トナーカートリッジ内のトナー残量が低下している。</p> <p>トナーカートリッジが不良か、別のプリンタに取り付けたことがある。</p>	<p>開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>きめの粗い、ざらついた紙は使用しないようにします。</p> <p>カセットにセットした用紙が湿っていないことを確認します。</p> <p>トナーカートリッジを交換します。</p>
印刷が濃すぎる	トナーカートリッジが不良。	トナーカートリッジを交換します。
<p>OHP フィルムへの印刷品質が悪い</p> <p>(印刷結果に不適切な明るい点や暗い点がある、トナーで汚れている、横方向または縦方向に帯が現れる、または色が出ない)</p>	プリンタの仕様に合わない OHP フィルムを使用している。	プリンタメーカーが推奨する OHP フィルムのみ使用します。
トナーが散る	<p>トナーカートリッジが不良。</p> <p>定着ユニットが磨耗しているか不良。</p> <p>トナーが用紙経路に入っている。</p>	<p>トナーカートリッジを交換します。</p> <p>定着ユニットを交換します。</p> <p>サービスに問い合わせます。</p>
用紙に触れると、トナーが簡単にこすれ落ちる。	定着ユニットが磨耗しているか不良。	定着ユニットを交換します。
<p>グレーの背景</p> 	トナーカートリッジが不良。	トナーカートリッジを交換します。
<p>印刷濃度が一定でない</p> 	トナーカートリッジと現像体カートリッジに問題がある。	トナーカートリッジと現像体カートリッジを交換します。

症状	原因	解決方法
ゴースト 	現像体カートリッジが正常に機能していない。	プリントドライバの用紙の種類の設定が、使用している用紙または専用紙に合っていることを確認します。 現像体カートリッジを交換します。 サービスに問い合わせます。
イメージがクリッピングされる (印刷の一部が、用紙の上、下、右、または左で切れる)	選択したカセットのガイドが、セットした用紙とは異なる大きさの用紙位置に設定されている。	カセットのガイドを、セットした用紙の大きさに適した位置に移動します。
余白が正しくない	選択したカセットのガイドが、セットした用紙とは異なる大きさの用紙位置に設定されている。	カセットのガイドを、セットした用紙の大きさに適した位置に移動します。
印刷が傾く (印刷が不適切に斜めになっている)	選択したカセットのガイドが、カセットにセットした用紙の大きさに合った正しい位置にない。	カセットのガイドを、セットした用紙の大きさに適した位置に移動します。
空白ページ	トナーカートリッジが不良または空。	トナーカートリッジを交換します。
ソリッドカラーページ	トナーカートリッジが不良。 プリンタを修理する必要があります。	トナーカートリッジを交換します。 サービスに問い合わせます。

## カラー品質の問題を解決する

ここでは、カラーに関する基本的な質問に答えます。

### カラー印刷についてよくある質問 (FAQ)

#### RGB カラーとは何ですか？

レッド、グリーン、ブルーの光をさまざまな分量で混ぜ合わせると、自然界で見られる多くのカラーが再現されます。たとえば、レッドとグリーンの光を混ぜ合わせるとイエローになります。テレビとコンピュータのモニターでは、この方法でカラーが再現されています。RGB カラーは、特定のカラーを再現するために必要なレッド、グリーン、ブルーの分量を示すことでカラーを表現する方法です。

#### CMYK カラーとは何ですか？

シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーをさまざまな分量で印刷して、自然界で見られる多くのカラーを再現することができます。たとえば、シアンとイエローを混ぜ合わせるとグリーンになります。印刷機、インク

ジェットプリンタ、カラーレーザープリンタでは、この方法でカラーを再現しています。CMYK カラーは、特定のカラーを再現するために必要なシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの分量を示すことでカラーを表現する方法です。

### ドキュメントに指定されたカラーは、どのように印刷されるのですか？

ソフトウェアアプリケーションでは、通常、RGB カラーまたは CMYK カラーによって、ドキュメント内のカラーを指定します。また一般的にユーザーは、ドキュメント内で各オブジェクトのカラーを変更できます。カラーを変更する手順はアプリケーションによって異なるので、詳細についてはソフトウェアのヘルプを参照してください。

### プリンタは、印刷するカラーをどのように識別するのですか？

ユーザーがドキュメントを印刷するときに、各オブジェクトの種類とカラーを示す情報がプリンタに送信されます。カラー情報は、カラー変換テーブルを通じて渡されますが、このテーブルによって、目的のカラーを再現するために必要なシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの適切なトナー量に換算されます。カラー変換テーブルは、オブジェクトの種類ごとに指定できます。たとえば、テキストと写真イメージに異なるカラー変換テーブルを適用できます。

## オプションの問題を解決する

症状	原因	解決方法
オプションが正しく動作しないか、取り付け後に停止する	オプションが正しく取り付けられていない。	オプションを外してから、再度取り付けます。
	オプションとプリンタの接続に使用しているケーブルが正しく接続されていない。	ケーブルの接続を確認します。 手順については、セットアップシートを参照してください。
	プリンタドライバが、オプションが取り付けられていることを認識していない。	ドライバの設定を確認して、プリンタの構成設定がすべて正しく行われていることを確認します。 ドライバの設定画面にオプションが表示されない場合、オプションは正しく取り付けられていません。取り付け手順とオプションの再取り付けについては、「オプションの取り付けと取り外し」を参照してください。
	<b>オプションの 530 枚カセット</b> ：カセットとプリンタがしっかりと接続されていることを確認します。取り付け手順については、「530 枚カセットを取り付ける」を参照してください。	

## 給紙の問題を解決する

症状	原因	解決方法
紙づまりが頻繁に発生する。	プリンタの仕様に合わない用紙を使用している。	推奨されている用紙を使用します。 仕様の詳細については、Lexmark のホームページ ( <a href="http://www.lexmark.com">www.lexmark.com</a> ) にある『 <i>Card Stock &amp; Label Guide</i> 』（英語版のみ）を参照してください。 詳細については、「紙づまりを除去する」を参照してください。 紙づまりの発生を防ぐ方法については、「紙づまりを防ぐヒント」を参照してください。
	セットした用紙または封筒が多すぎた。	セットした用紙の高さが、カセットのセットラインラベルで示されている高さ制限を超えないようにします。
	選択したカセットのガイドを、セットした用紙サイズに対応する適切な位置に設定していない。	カセットのガイドを正しい位置に移動します。 詳しい手順については、「カセットに用紙をセットする」を参照してください。
	湿度が高いため、用紙が湿気を吸収した。	開封直後のパッケージから用紙をセットします。 用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 詳細については、「用紙を保管する」を参照してください。
	定着ユニットが壊れている可能性があります。	定着ユニットを交換します (⇒「定着ユニットを交換する」を参照)。
紙づまりを除去した後も「カミツマリ ✖」というメッセージが消えない。	用紙経路のどこかがまだ詰まっています。または、メッセージに示されたドアを開けて、そのエリアのつまりを確認していません。 経路全体から用紙を取り除き、操作パネルのメッセージに示されたドアを開けてつまりを除去し、ドアを閉めます。プリンタは印刷を再開します。 詳細については、「用紙経路を確認する」を参照してください。	

## ネットワーク印刷の問題を解決する

問題	対処方法
ジョブが印刷されないか、印刷される文字が正しくない。	Lexmark 内蔵プリントサーバーまたは外部プリントサーバーが正しく設定されていて、ネットワークケーブルが接続されていることを確認します。 詳細については、プリンタに付属のソフトウェアおよび説明書類 CD を参照してください。

## その他の問題を解決する

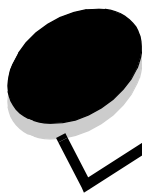
問題	対処方法
最新のプリンタドライバまたはユーティリティを入手したい。	プリンタに付属のドライバ CD を参照してください。これにはプリンタドライバとユーティリティが収録されています。 最新のプリンタドライバやユーティリティについては、Lexmark のホームページ ( <a href="http://www.lexmark.com">www.lexmark.com</a> ) を参照してください。
プリンタのエスケープコードがわからない。	Lexmark のホームページ ( <a href="http://www.lexmark.com">www.lexmark.com</a> ) にある『 <i>Technical Reference</i> 』(英語版のみ) を参照してください。

## サービスへの問い合わせ

プリンタサービスに問い合わせをする場合は、発生している問題や画面に表示されているエラーメッセージについて説明できるようにしておいてください。

プリンタの機種とシリアル番号を調べておく必要があります。この情報は、プリンタの前面ドアの右側、または内側のラベルに記載されています。

サービスを受けるには、Lexmark サポートホームページ (<http://support.lexmark.com>) からカスタマサービスに連絡するか、問題について報告してください。



# 通知事項

---

## 警告と注意

**メモ：**メモには、参考になる情報が記述されています。

**注意：**警告には、怪我をする恐れがあることを示す情報が記述されています。

**警告：**警告には、製品のハードウェアやソフトウェアを損傷する可能性のあることを示す情報が記述されています。

## 静電気の発生について



この記号は、静電気が発生する部品を示します。この記号が付いた部品の近くに触れる場合は、最初にプリンタの金属部分に触れてください。

## 電磁放射について

メモ：クラス B のコンピュータ機器に関する FCC 規制およびその他の電磁障害に関する規制に確実に準拠するため、プリンタを LAN に接続する場合は、プリンタに付属の LAN 接続ケーブルを使用してください。この LAN 接続ケーブルを使用しない場合、FCC またはその他の電磁放射に関する規制に違反する可能性があります。

## Federal Communications Commission (FCC) compliance information statement

The Lexmark C500n printer base and network printer, Type 5023-110, has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The FCC Class B limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult your point of purchase or service representative for additional suggestions.

The manufacturer is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate this equipment.

**Note:** To assure compliance with FCC regulations on electromagnetic interference for a Class B computing device, use a properly shielded and grounded cable such as Lexmark part number 1329605 for parallel attach or 12A2405 for USB attach. Use of a substitute cable not properly shielded and grounded may result in a violation of FCC regulations.

Any questions regarding this compliance information statement should be directed to:

Director of Lexmark Technology & Services  
Lexmark International, Inc.  
740 West New Circle Road  
Lexington, KY 40550  
(859) 232-3000

## Industry Canada compliance statement

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

## Avis de conformité aux normes de l'industrie du Canada

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

## EC 勧告への準拠

本製品は、一定の電圧以下で使用するよう設計された電気製品の電磁適合性と安全性に関する参加国の法律の擦り合わせと調整について、EC 審議会勧告 89/336/EEC および 73/23/EEC の保護要件に適合しています。

この勧告要件への遵守宣言は、フランス Boigny にある Lexmark International, S. A. の製造担当取締役および技術サポート部門により署名されています。

本製品は、EN 55022 のクラス B 制限、および EN 60950 の安全要件を満たしています。



### 韓国の MIC に関する記述

제품에 이 기호가 있는 경우 다음 문구가 적용됩니다.



**B급 기기 (가정용 정보통신기기)**

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서  
주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

### 日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、  
次の要件を満たしています。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に  
基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用するこ  
とを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に  
近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 騒音発生レベル

ISO 7779 に従って以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告されています。

距離 1 m での平均音圧 (単位 dBA)	C500n
印刷中	53
待機中	42

## 廃電気電子機器指令 (WEEE)

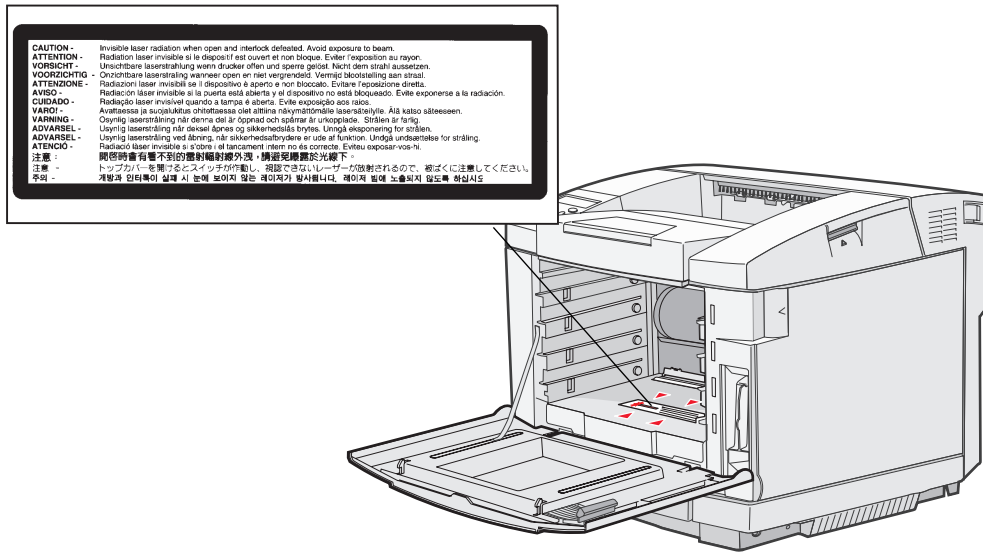


WEEE ロゴは EU 諸国において特定のリサイクルプログラムおよび電子機器リサイクル手順が適用されることを示します。Lexmark では、製品のリサイクルを奨励しています。製品のリサイクルについて質問がある場合は、Lexmark のホームページ ([www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)) に掲載されている最寄りの営業所に電話で問い合わせてください。

## レーザーについて

### レーザー警告ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。



### クラス 1 レーザーに関する記述

本機は、米国においてクラス I (1) レーザー製品に対する DHHS 21 CFR Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb (3b) レーザーが内蔵されています。これは、770 ~ 795 ナノメートルの波長域で動作する定格 5 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

## Statement of Limited Warranty

### C500n プリンタ

Lexmark International, Inc. Lexington, KY

This limited warranty applies to the United States and Canada. For customers outside the U. S., refer to the country-specific warranty information that came with your product.

This limited warranty applies to this product only if it was originally purchased for your use, and not for resale, from Lexmark or a Lexmark Remarketer, referred to in this statement as "Remarketer."

### Limited warranty

Lexmark warrants that this product:

- Is manufactured from new parts, or new and serviceable used parts, which perform like new parts
- Is, during normal use, free from defects in material and workmanship

If this product does not function as warranted during the warranty period, contact a Remarketer or Lexmark for repair or replacement (at Lexmark's option).

If this product is a feature or option, this statement applies only when that feature or option is used with the product for which it was intended. To obtain warranty service, you may be required to present the feature or option with the product.

If you transfer this product to another user, warranty service under the terms of this statement is available to that user for the remainder of the warranty period. You should transfer proof of original purchase and this statement to that user.

### Limited warranty service

The warranty period starts on the date of original purchase as shown on the purchase receipt and ends 12 months later provided that the warranty period for any supplies and for any maintenance items included with the printer shall end earlier if it, or its original contents, are substantially used up, depleted, or consumed. The Fuser Unit and Photodeveloper, and any other items for which a Maintenance Kit is available are substantially consumed when the printer displays a "Life Warning" or "Scheduled Maintenance" message for such item.

To obtain warranty service you may be required to present proof of original purchase. You may be required to deliver your product to the Remarketer or Lexmark, or ship it prepaid and suitably packaged to a Lexmark designated location. You are responsible for loss of, or damage to, a product in transit to the Remarketer or the Lexmark designated location.

When warranty service involves the exchange of a product or part, the item replaced becomes the property of the Remarketer or Lexmark. The replacement may be a new or repaired item.

The replacement item assumes the remaining warranty period of the original product.

Replacement is not available to you if the product you present for exchange is defaced, altered, in need of a repair not included in warranty service, damaged beyond repair, or if the product is not free of all legal obligations, restrictions, liens, and encumbrances.

Before you present this product for warranty service, remove all print cartridges, programs, data, and removable storage media (unless directed otherwise by Lexmark).

For further explanation of your warranty alternatives and the nearest Lexmark authorized servicer in your area contact Lexmark on the World Wide Web at <http://support.lexmark.com>.

Remote technical support is provided for this product throughout its warranty period. For products no longer covered by a Lexmark warranty, technical support may not be available or only be available for a fee.

### Extent of limited warranty

Lexmark does not warrant uninterrupted or error-free operation of any product or the durability or longevity of prints produced by any product.

Warranty service does not include repair of failures caused by:

- Modification or unauthorized attachments
- Accidents, misuse, abuse or use inconsistent with Lexmark user's guides, manuals, instructions or guidance
- Unsuitable physical or operating environment
- Maintenance by anyone other than Lexmark or a Lexmark authorized servicer
- Operation of a product beyond the limit of its duty cycle
- Use of printing media outside of Lexmark specifications
- Refurbishment, repair, refilling or remanufacture by a third party of products, supplies or parts
- Products, supplies, parts, materials (such as toners and inks), software, or interfaces not furnished by Lexmark

**TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, NEITHER LEXMARK NOR ITS THIRD PARTY SUPPLIERS OR REMARKETERS MAKE ANY OTHER WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, WITH RESPECT TO THIS PRODUCT, AND SPECIFICALLY DISCLAIM THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, AND SATISFACTORY QUALITY. ANY WARRANTIES THAT MAY NOT BE DISCLAIMED UNDER APPLICABLE LAW ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, WILL APPLY AFTER THIS PERIOD. ALL INFORMATION, SPECIFICATIONS, PRICES, AND SERVICES ARE SUBJECT TO CHANGE AT ANY TIME WITHOUT NOTICE.**

### Limitation of liability

Your sole remedy under this limited warranty is set forth in this document. For any claim concerning performance or nonperformance of Lexmark or a Remarketer for this product under this limited warranty, you may recover actual damages up to the limit set forth in the following paragraph.

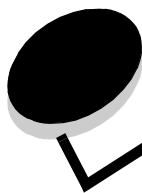
Lexmark's liability for actual damages from any cause whatsoever will be limited to the amount you paid for the product that caused the damages. This limitation of liability will not apply to claims by you for bodily injury or damage to real property or tangible personal property for which Lexmark is legally liable. **IN NO EVENT WILL LEXMARK BE LIABLE FOR ANY LOST PROFITS, LOST SAVINGS, INCIDENTAL DAMAGE, OR OTHER ECONOMIC OR CONSEQUENTIAL DAMAGES.** This is true even if you advise Lexmark or a Remarketer of the possibility of such damages. Lexmark is not liable for any claim by you based on a third party claim.

This limitation of remedies also applies to claims against any Suppliers and Remarketers of Lexmark. Lexmark's and its Suppliers' and Remarketers' limitations of remedies are not cumulative. Such Suppliers and Remarketers are intended beneficiaries of this limitation.

**Additional rights**

Some states do not allow limitations on how long an implied warranty lasts, or do not allow the exclusion or limitation of incidental or consequential damages, so the limitations or exclusions contained above may not apply to you.

This limited warranty gives you specific legal rights. You may also have other rights that vary from state to state.



# 索引

## F

FCC 規制 80

## L

Lexmark 認定サプライディーラー 40

## M

Macintosh 18

## あ

厚紙、ガイドライン 27

安全に関する情報 2

## い

印刷ジョブのキャンセル

Macintosh コンピュータから 18

タスクバーから 18

デスクトップから 18

プリンタ操作パネルから 18

印刷、ステータスページ 19

インジケータライト 7

## え

エスケープコード 78

## お

オプション

メニュー設定ページで取り付けを確認 19

オプションの 250 枚リーガルサイズカセット 32

## か

カセット

オプションの 250 枚リーガルサイズカセット 32

オプションの 530 枚カセット 32

標準カセット 32

紙づまり

回避方法 59

避ける 59

除去、用紙経路 60

防ぐ 17

用紙経路 60

紙づまりの除去、紙づまりする可能性のある場所 60

紙づまりのメッセージ

カミツマリ A カセット・ウシロ 62

カミツマリ B カセット・ウシロ 64

カミツマリ C カセット・ウシロ 66

紙づまりを避けるためのヒント 59

紙づまりを防ぐ 17

ガイドライン

厚紙 27

紙づまりを防ぐ 17

封筒 24

用紙 20

レターヘッドの印刷 24

概要、プリンタ 6

## き

機種 78, 80

キャンセル、印刷ジョブ

プリンタ操作パネル 18

## け

現在のメニュー設定 19

メニュー設定ページで 19

現像体カートリッジの交換 53

## こ

交換

現像体カートリッジ 53

定着ユニット 48

トナーカートリッジ 44

廃トナーボトル 51

## し

出荷時標準設定の復元 67

消耗品

現像体カートリッジ 42

状況 40

注文 40

定着ユニット 41

トナーカートリッジの注文 40

廃トナーボトル 41

保管 42

リサイクル 46, 56

消耗品の状況の確認 40

使用できない用紙 22

シリアル番号 78

## す

ステータスページの印刷 19

ストップボタン 7

## せ

設定の復元、出荷時 67

セット

カセット

オプションの 530 枚カセット 32

標準カセット 32

標準カセット

封筒 36

レターヘッド 36

## そ

操作パネル 8

掃除、プリントヘッドレンズ 56

## ち

注文

消耗品 40

トナーカートリッジ 40

メンテナンス部品 40

現像体カートリッジ 42

定着ユニット 41

廃トナーボトル 41

調整

電力節約 67, 68

## て

定着ユニットの交換 48

電磁放射について 80

電力節約、調整 67, 68

## と

特性、用紙 20

レターヘッド 23

トナーカートリッジ

交換 44

保管 42

リサイクル 46, 56

トナーカートリッジの保管 42

トラブルシューティング

その他の問題

プリンタのエスケープコードがわからない 78

印刷の問題 70

印刷に時間がかかる 71

ジョブが印刷されない 70

予期していないところでページが区切られる 71

印刷品質の問題 71

OHP フィルムへの印刷品質が悪い 73

イメージがクリッピングされる 74

印刷が薄すぎる 73

印刷が傾く 74

印刷が濃すぎる 73

印刷濃度が一定でない 73

印刷の抜け 72

印刷不良が繰り返し発生する 71

カラーの見当ずれ 71

空白ページ 74

グレーの背景 73

ゴースト 74

垂直のすじ 72

水平のすじ 72

ソリッドカラーページ 74

トナーが散る 73

トナーが用紙から簡単にこすれ落ちる 73

白線または色つきの線 72

余白が正しくない 74

応答しないプリンタ 69

オプションの問題

530 枚カセット 76

正しく動作しない 76

動作を停止する 76

給紙の問題

紙づまりが頻発する 77

サービスへの問い合わせ 78

操作パネルの問題 70

何も表示されない 70

ひし形 70

その他の問題

最新のプリンタドライバへのアクセス 78

最新のユーティリティへのアクセス 78

ネットワーク印刷の問題

印刷される文字が正しくない 77

ジョブが印刷されない 77

プリンタで発生する基本的な問題 69

用紙送りの問題

紙づまりを除去しても紙づまりのメッセージが

消えない 77

取り外し

オプション 13

オプションの 530 枚カセットからプリンタを 13

## な

ナビゲーションボタン 8

## は

排紙トレイ、用紙サポート 39

廃トナーボトルの交換 51

パネル

操作 8

## ふ

封筒、ガイドライン 24

プリンタ

概要 6

基本機種 6

構成設定済み機種 6

機種 78

シリアル番号 78

プリンタのメンテナンス 40

トナーカートリッジ、保管 42

プリントヘッドレンズの掃除 56

プレプリントフォーム 23

## ほ

### 保管

- 消耗品 42
- トナーカートリッジ 42
- 用紙 27, 42

### ボタン

- ストップ 7
- 戻る 7

## め

- メニュー設定ページの印刷 19
- メニュー、メニュー設定ページの印刷 19

## も

### 戻るボタン 7

### 問題

- 印刷 70
  - 印刷に時間がかかる 71
  - ジョブが印刷されない 70
  - 予期していないところでページが区切られる 71
- 印刷品質 71
  - OHP フィルムへの印刷品質が悪い 73
  - イメージがクリッピングされる 74
  - 印刷が薄すぎる 73
  - 印刷が傾く 74
  - 印刷が濃すぎる 73
  - 印刷濃度が一定でない 73
  - 印刷の抜け 72
  - 印刷不良が繰り返し発生する 71
  - カラーの見当ずれ 71
  - 空白ページ 74
  - グレーの背景 73
  - ゴースト 74
  - 垂直のすじ 72
  - 水平のすじ 72
  - ソリッドカラーページ 74
  - トナーが散る 73
  - トナーが用紙から簡単にこすれ落ちる 73
  - 白線または色つきの線 72
  - 余白が正しくない 74
- 応答しないプリンタ 69
- オプション
  - 530 枚カセット 76
  - 正しく動作しない 76
  - 動作を停止する 76
- 基本 69
- 給紙
  - 紙づまりが頻発する 77
- サービスへの問い合わせ 78
- 操作パネル 70
  - メニュー設定、何も変わらない 70

### その他

- 最新のプリンタドライバへのアクセス 78
- 最新のユーティリティへのアクセス 78
- プリンタのエスケープコードがわからない 78
- ネットワーク印刷
  - 印刷される文字が正しくない 77
  - ジョブが印刷されない 77
- 用紙送り
  - 紙づまりを除去しても紙づまりのメッセージが消えない 77

## よ

### 用紙

- OHP フィルム、ガイドライン 24
- 印刷済みフォーム 23
- ガイドライン 20
  - レターヘッド 23
  - レターヘッドの印刷 24
- 使用できない 22
- 推奨される種類 20
- 保管 27, 42
- レターヘッド 23
  - ガイドライン 23
  - 給紙源に基づくセット手順 24
- 用紙サポート、使用 39
- 用紙の仕様
  - 大きさ 28
  - 重さ 30
  - 種類 30
  - 特性 20

## ら

### ラベル

- ガイドライン 26

## り

### リサイクル

- 使用済みの消耗品 46, 56
- 製品 47, 56

## れ

- レーザーについて 83
- レターヘッド 23
  - 印刷 24
  - ガイドライン 23
- 用紙の向き 24